



User's Guide

ユーザーズガイド

for Windows

LOGOVISTA



-
- ・本マニュアルの内容の一部または全部を無断掲載することをお断りします。
 - ・本マニュアルの内容については、機能向上のため、予告なく変更することがあります。
 - ・本製品は優れた翻訳技術を備えた製品ですが、翻訳する原文によっては翻訳結果の内容が正確でない場合があります。あらかじめご了承ください。なお、ロゴヴィスタ(株)は本製品の翻訳結果の内容を保証するものではありません。翻訳結果につきましては、お客様の責任においてご使用ください。

©LogoVista Corporation 1992-2007

U.S. Patent No. 5,528,491; 6,278,967; 6,470,306; 6,760,695.

LogoVista、LogoVista 電子辞典はロゴヴィスタ株式会社の商標または登録商標です。

Microsoft, Windows, Microsoft Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Includes Microsoft Agent technology.

ROBOWORD® は株式会社テクノクラフトの登録商標です。

Real Audio® は、米国または諸外国において、米国 RealNetworks, Inc. 社の登録商標あるいは登録申請中の商標です。

©Copyright TOSHIBA Corporation 1988-2003, Toshiba Solutions Corporation 2003-2007 All Rights Reserved.

Readiris PRO 10©1989-2007 Image Recognition Integrated Systems SA All rights reserved

医学英和大辞典第12版 ©2005 監修:佐藤登志郎、編集:西元寺克禮、発行:株式会社南山堂

ステッドマン医学大辞典改訂第5版 ©メジカルビュー社 Copyright ©2002 MEDICAL VIEW Co., LTD. All rights reserved. Based on STEDMAN'S Electronic Medical Dictionary, Version 5.0 (by Lippincott Williams & Wilkins / Wolters Kluwer Health Inc.) 総監修 高久史磨 ステッドマン医学大辞典改訂第5版編集委員会 編

ステッドマン医学略語辞典 第1版 ©メジカルビュー社 Copyright ©2001 MEDICAL VIEW Co., LTD. All rights reserved. Based on

STEDMAN'S Abbreviations, Acronyms & Symbols, 2nd Edition on CD-ROM (by Lippincott Williams & Wilkins / Wolters Kluwer Health Inc.) 総監修 高久史磨 編集 ステッドマン医学略語辞典編集委員会

研究社 新英和中辞典 第7版 ©2003 株式会社研究社

研究社 新和英中辞典 第5版 ©2002,2003 株式会社研究社

その他の記載された会社名・商品名は各社の商標もしくは登録商標です。

- 「ステッドマン医学大辞典改訂第5版」には正確な投薬指示・副作用・投薬スケジュールが記載されていますが、これらの情報は変更される場合があります。医薬品の製造販売業者から提供される添付文書等の情報を必ず参照してください。

1 はじめに

このたびは医療翻訳向け英日・日英翻訳ソフト『LogoVista メディカル』をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

LogoVista メディカルには、医学分野の翻訳に最適となるよう調整された翻訳エンジンと翻訳辞書が搭載されています。また、厳選されたアプレット・ツール類で、英語での論文・メール類の読み書きを強力にサポートします。さらに、文献検索に欠かせないPubMed検索をサポートする翻訳機能も用意されています。LogoVista メディカルを、ぜひ毎日の医療翻訳にお役立てください。



本マニュアルは、お買い上げいただいた製品をお使いになるコンピュータにインストールする方法や、LogoVistaメディカルの基本的な使い方について説明しています。本マニュアルに記載されていない機能については、オンラインヘルプをご覧ください。

本マニュアルをお読みになる前に

本マニュアルをお読みになる前に、お使いのコンピュータでWindows Vista、Windows XP、Windows 2000 Professional のいずれかが正常に動作していることをご確認ください。本マニュアルでは、ファイルの開き方/閉じ方など、Windows およびWindows アプリケーションに関する基本的な操作方法は理解されていることを前提に記述しています。また、Windows Vistaでの操作・画面表示を基準に記述しています。Windows の操作方法についてはWindows のマニュアルなどをご覧ください。

本マニュアルの表記方法

文中のマークについて



注意事項を表わします。必ずお読みください。



参考事項を表わします。

Windows について

本マニュアルでは、Microsoft® Windows®について次のように略記しています。

正式名	略記	総称
Microsoft® Windows® Vista operating system	Windows Vista	Windows
Microsoft® Windows® XP operating system	Windows XP	Windows
Microsoft® Windows® 2000 operating system	Windows 2000	Windows

2

ソフトウェア使用許諾契約書

ロゴヴィスタ株式会社(以下「ロゴヴィスタ」という)と本製品のご使用者(以下「お客様」という)は、本契約書とともにご提供するロゴヴィスタソフトウェア(以下「本ソフトウェア」という)について次の通り合意します。

第1条(使用权)

1. お客様は1台のコンピュータにおいてのみ本ソフトウェアをインストールし、使用することができます。
2. お客様は、使用者が特定の1人に限られる場合、同時に本ソフトウェアを使用しないという条件で、別のコンピュータに本ソフトウェアをインストールし、使用することができます。

第2条(複製の禁止)

1. お客様はバックアップの目的で本ソフトウェアの複製物を1個に限り作成することができます。
2. お客様は本ソフトウェアの複製を前項以外の目的で行うことはできません。お客様が本条項に違反した場合、お客様の作成した複製品の所有権はロゴヴィスタに帰属するものとし、ロゴヴィスタは即時全複製品の引き渡しをお客様に対して要求することができます。

第3条(譲渡、貸与等の禁止)

1. お客様はロゴヴィスタの書面による事前の承認なしに、第1条に規定する本ソフトウェアの使用権を、譲渡(売買、贈与、交換)または貸与等の方法で第三者に提供することはできません。
2. お客様は本製品のレンタル、擬似レンタル行為、中古品取引を行うことはできません。

第4条(賠償請求)

お客様が、第2条または第3条に違反して本ソフトウェアの複製または譲渡、貸与等を行った場合、ロゴヴィスタはお客様に対し、損害賠償として、本ソフトウェアの希望小売価格に複製回数を乗じて得た額の3倍に相当する金額を請求できるものとします。

第5条(期間)

1. 本契約はお客様が本ソフトウェアを使用したときから効力を生ずるものとします。
2. お客様は、ロゴヴィスタから提供された本ソフトウェア、説明書を含むロゴヴィスタからの提供物およびその複製物をすべて破棄し、その旨を証明する文書をロゴヴィスタに送付することにより、本契約を終了させることができるものとします。

第6条(バージョンアップ)

1. ロゴヴィスタはお客様に予告なしに改良の為に本ソフトウェアの変更を行うことがあります。
2. ロゴヴィスタは本ソフトウェアを改良した新しいバージョンのソフトウェア(以下「新バージョン」という)をお客様に対して有償または無償で提供することができます。
3. バージョンアップキットの提供を受けたお客様は、本ソフトウェアの使用権その他の権利を失い、新バージョンについて新しい契約による権利を取得するものとします。

第7条(免責)

ロゴヴィスタは本ソフトウェアの使用により生じた損害に関していかなる責任も負わないものとします。

第8条(サポート期間)

1. 本製品の販売・配布終了から1年経過した後は本ソフトウェアに関するロゴヴィスタのサポートは終了するものとします。
2. 新バージョンが販売・配布された場合、本ソフトウェアは特別な理由により継続される場合を除き販売・配布終了となります。本ソフトウェアに関するサポートも同様に販売・配布終了から1年経過した後に終了するものとします。
3. 前2項の規定にかかわらず、サポート終了後もロゴヴィスタの指定した受付期間内に限り、お客様は第6条のバージョンアップのサービスを受けることができるものとします。

第9条(本ソフトウェアの変更等の禁止)

お客様は、いかなる理由があっても本ソフトウェアの変更、改作、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルその他を行うことはできません。

第10条(管轄裁判所)

お客様及びロゴヴィスタは本契約に関連して発生した紛争については東京地方裁判所を第一審の管轄裁判所とすることに合意します。

以上

『LogoVista メディカル ユーザーズガイド』は、LogoVista メディカルをお使いのコンピュータで正しく動作させるための方法などを説明しており、次の各章で構成されています。第1章は、お買い上げいただいた本製品をお使いになるコンピュータにインストールされる前にお読みください。

第2章～第5章は、LogoVista メディカルの機能や操作方法をお知りになりたいときにお読みください。

●第1章 LogoVista メディカルを使用するには

LogoVista メディカルを初めてお使いになる際の動作環境や注意点、コンピュータへのインストール方法などを説明しています。本章の説明にしたがってインストールしてください。

●第2章 翻訳の前に—翻訳方向と専門分野(翻訳スタイル)の選択

LogoVista メディカルの翻訳の仕組みを踏まえた上で、翻訳前に必要なふたつの作業(翻訳方向の選択・翻訳スタイルの選択)について説明します。

●第3章 論文の翻訳

英語の論文を読んだり書いたりするためのアプレットとして、対訳翻訳、ファイル翻訳、Wordアドインなどの機能が用意されています。ここでは対訳翻訳を中心に、各アプレットの基本的な使い方を紹介しています。

また、印刷物の翻訳に便利なOCRソフトReadiris PROについても紹介しています。

●第4章 メールの翻訳

対訳翻訳には、Outlook Expressなどで受信したメールを直接開いて翻訳したり、翻訳した文を送信メールに添付する機能が付いています。また、Microsoft Office Outlookからは、アドイン機能で直接メールを翻訳できます。ここではこれらの英文メールを読み書きするための機能について説明します。

●第5章 文献の検索と翻訳

LogoVista メディカルには、PubMedやGoogle Scholarでの文献検索を補助する翻訳機能が用意されています。日本語で入力した検索キーワードを英語に翻訳したり、翻訳結果のタイトル部分を日本語に翻訳して表示できます。また、Internet Explorerで表示したページの翻訳もできます。

ここでは、文献検索を中心に、Webを日本語に翻訳する方法を説明します。

●付録

LogoVista メディカルのアンインストール方法やサポートサービスのご案内などを記載しています。

4 CONTENTS

はじめに	iii
ソフトウェア使用許諾契約書	iv
本マニュアルの内容	v
CONTENTS	vi

第1章 LogoVista メディカルを使用するには 1

動作環境と使用上の注意点	2
動作環境	2
対応しているアプリケーションソフト	2
使用上の注意点	2
LogoVista メディカルのインストール	3
LogoVista メディカル本体のインストール(全製品共通)	3
ステッドマン医学大事典プラス医学略語辞典のインストール(全製品共通)	9
専門辞書のインストール	11
LogoVistaメディカルを最新状態にするには	13
ユーザ登録のお願い(後で行う場合は)	14
ユーザ登録のホームページ	14
ユーザ登録について	14
ユーザ登録内容の変更について	14
LogoVistaメディカルの起動方法	15
LogoVista 操作パネルの起動と使い方	15
オンラインヘルプの使い方	18

第2章 翻訳の前に—翻訳方向と専門分野(翻訳スタイル)の選択 19

翻訳のしくみ	20
翻訳エンジンの働き	20
翻訳に使用する辞書の種類	20
翻訳スタイルの働き	22
翻訳方向と翻訳スタイルの選択	24
翻訳スタイルの編集	25
翻訳スタイルマネージャを起動するには	25
編集する翻訳スタイルを選択するには	26
専門辞書を設定するには	26
その他のオプションを変更するには	28

第3章 論文の翻訳 31

論文翻訳のためのアプレット	32
対訳翻訳について	33
対訳翻訳を起動するには	33
[対訳翻訳]ウィンドウの各部の名称と機能	33
対訳翻訳での翻訳作業の流れ	35
原文ファイルを開いて翻訳する	35
翻訳結果を保存する	36

翻訳結果を印刷する	39
対訳翻訳の主な機能	41
訳文を検討するための機能	41
翻訳の精度を上げるための機能	44
その他の便利な機能	46
複数のファイルの翻訳—ファイル翻訳	47
ファイル翻訳を起動するには	47
ファイルを翻訳するには	47
Word文書の翻訳—アドイン翻訳	49
Wordに翻訳機能をアドインするには	49
Wordから翻訳するには	50
PDF文書の翻訳—アドイン翻訳	51
Adobe Acrobat/Adobe Readerに翻訳機能を組み込むには	51
Adobe ReaderでPDFを翻訳するには	51
印刷物を翻訳する準備—Readiris Pro	53
Readiris PROを使うには	53
Read IRIS PROで印刷物をテキストにするには	54
第4章 メール翻訳	55
メール翻訳のためのアプレット	56
対訳翻訳で英文メールを読む	57
Windowsメール/Outlook Expressで受信した英文メールを読むには	57
その他のメールファイルで受信した英文メールを読むには	58
対訳翻訳で英文メール作成する	59
Microsoft Outlookでメールを翻訳する	60
翻訳機能を組み込むには	60
メールを翻訳するには	61
第5章 文献の検索と翻訳	63
インターネットで文献を検索する	64
文献検索ウィンドウを起動するには	64
文献を検索するには	65
検索キーワードを辞書引きするには	68
検索条件を保存するには	70
Internet ExplorerでPubMed、Google Scholarのタイトル翻訳を行うには	72
インターネットの文献を翻訳する	74
表示中のページを翻訳するには	74
選択した文を翻訳するには	76
辞書引きするには	78
用例アーカイブを検索するには	78
付録	79
[重要] LogoVista メディカル の追加と削除を行うには	80
追加と削除の前に	80
追加と削除の手順	81
Internet Explorer コンテキストメニューに関する注意点	82
サポートサービスのご案内	83
あらかじめお調べいただく情報	83
ご連絡方法と連絡先	83

Memo

第1章 ● LogoVista メディカルを
使用するには

動作環境

LogoVista メディカルは、以下の構成のコンピュータで動作します。

対応OS(各日本語版)	Windows Vista(Home Basic、Home Premium、Business、Ultimate) Windows XP(Professional/Home Edition) SP2 Windows 2000 Professional SP4 Pentium II 400MHz以上のCPUを搭載したコンピュータを推奨	
必要メモリ	128MB以上	
ハードディスクの空き容量	フルインストール時	1040MB以上
	メディカル本体	680MB以上
	Readiris	50MB以上
	ステッドマン医学大事典プラス医学略語辞典	310MB以上



「LogoVista メディカル ステッドマン+南山堂+学術用語パック for WIN」のインストールには、ハードディスクに別途 MB以上の空き容量が必要です。

対応しているアプリケーションソフト

ブラウザ	Microsoft® Internet Explorer 7 / 6.0 SP1/SP2
メールソフト	Windowsメール/Outlook Express 6 その他MAPI方式に対応したメールソフト
アドインできるソフト	Microsoft® Word 2000/2002/2003/2007
	Microsoft® Excel 2000/2002/2003/2007
	Microsoft® PowerPoint 2000/2002/2003/2007
	Microsoft® Outlook 2000/2002/2003/2007
	Adobe Acrobat 6.0/7.0/8.0 Adobe Reader 6.0/7.0/8.0



プロバイダなどが独自に変更を加えたInternet Explorerは使用できない場合があります。

使用上の注意点

- Microsoft Internet Explorer はWindows自体の機能改善や機能追加も行っています。とくに支障がない場合は、最新版のMicrosoft Internet Explorerをご利用になることをおすすめします。Microsoft Internet Explorerの最新版は、マイクロソフト社のホームページからダウンロードすることができます。

LogoVista メディカルをインストールする手順を説明します。



インストールするためには、「システムアドミニストレータ」の権限が必要です。「システムアドミニストレータ」については、それぞれのWindowsのマニュアルをご覧ください。

ここでは、Windows Vistaの表示画面で説明します。他のWindowsでは、一部で表示と異なる部分もありますが、操作方法は同じです。

LogoVista メディカル本体のインストール(全製品共通)

- 1 LogoVista メディカル プログラムディスクをCD-ROMドライブにセットします。
自動的に[LogoVista メディカル プログラムディスク]ダイアログが開きます。



自動的に[LogoVista メディカル プログラムディスク]ダイアログが開かない場合は、[マイコンピュータ]を開き、LogoVista メディカル プログラムディスクのアイコンをダブルクリックしてください。

2

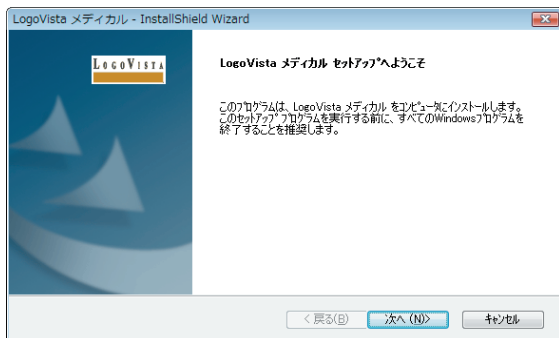


[LogoVista メディカルのインストール]をクリックします。

システム構成がチェックされ、Microsoft Visual C++2005がインストールされていない場合は、Microsoft Visual C++2005再頒布可能パッケージが自動的にインストールされます。

インストールが終ると、[ようこそ]ダイアログが開きます。

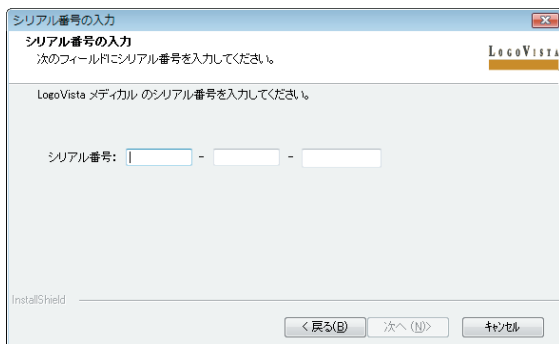
3



[次へ] ボタンをクリックします。

[シリアル番号の入力]ダイアログボックスが開きます。

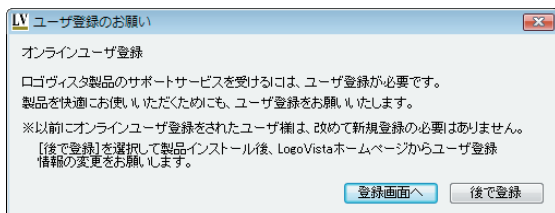
4



シリアル番号を入力します。シリアル番号は、「ユーザ登録シート」にあります。正しく入力後、「次へ」ボタンをクリックします。

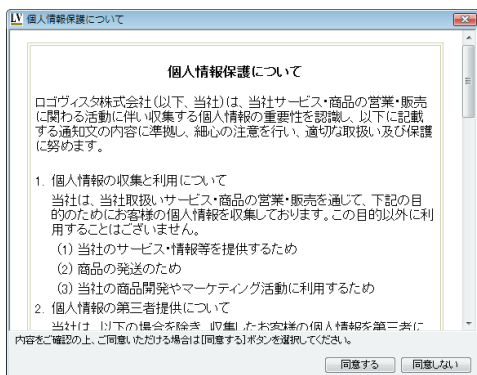
[ユーザ登録のお願い] ダイアログボックスが開きます。

5



[登録画面へ] ボタンをクリックします。[プライバシー ポリシー] ダイアログボックスが表示されます。

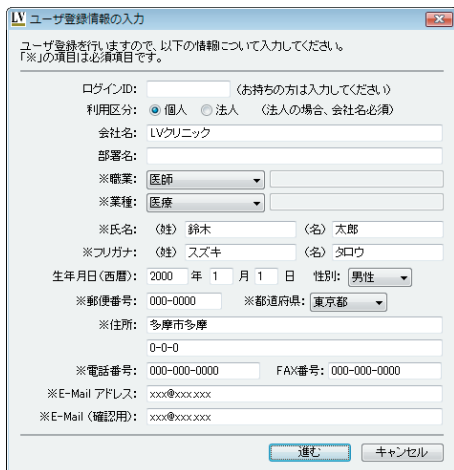
6



内容をお読みの上、[同意する] ボタンをクリックしてください。

[ユーザ登録情報の入力] ダイアログボックスが表示されます。

7



ダイアログボックスの表示にしたがってユーザ情報を入力してください。入力できたら、「進む」ボタンをクリックします。

[ユーザ登録情報の確認] ダイアログボックスが表示されます。

1

8

登録日	2007年09月08日
ログインID	
利用区分	個人
会社名	LVクリニック
部署名	
職業	医師
業種	医療
氏名	鈴木 太郎
氏名(フリガナ)	スズキ タロウ
生年月日(西暦)	2000年1月1日
性別	男性
郵便番号	000-0000
都道府県名	東京都
住所	多摩市多摩 0-0-0
電話番号	000-000-0000
FAX番号	000-000-0000
E-Mail アドレス	xxx@xxxx.xxx
製品名	LogoVista メディカル
製品シリアル番号	MDF100-AC1 R0-3001609
OS情報	Windows Vista Business(32) : IE 7.0.6000.16512

上記の内容でよろしければ「確認」を選択してください。

確認 戻る

内容を確認してください。正しい場合は[確認] ボタンをクリックします。間違いがある場合は [戻る] ボタンをクリックして[ユーザ登録情報の入力]ダイアログボックスに戻り、訂正してください。

9

オンラインでユーザ登録を行います。
お客様の情報はSSL(暗号化通信手段)を使用して安全に送信されます。

登録 戻る

[確認] ボタンをクリックすると、[オンラインユーザ登録] ダイアログボックスが表示されます。

[登録] ボタンをクリックします。

オンラインユーザ登録が開始されます。

10

受付完了
お客様のユーザ情報は正常に受け付け完了しました。

OK

オンライン登録が終了すると、左図のダイアログボックスが表示されます。
[OK] ボタンをクリックします。

インストール先の選択を行うダイアログボックスが表示されます。

11

プログラムファイルのインストール先の選択
セットアップのプログラムファイルをインストールするフォルダを選択してください。

セットアップは、次のフォルダに LogoVista メディカル のプログラムファイルをインストールします。
このフォルダへのインストールは、[次へ] ボタンをクリックします。
別のフォルダへインストールする場合は、[参照] ボタンをクリックしてフォルダを選択してください。

インストール先のフォルダ
C:\Program Files\LogoVista_Corp\LVMedical\LV1

参照(B)...

InstallShield

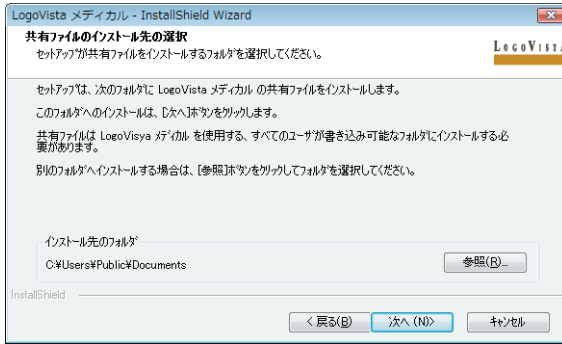
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

必要に応じて[参照] ボタンをクリックしてインストール先のフォルダを変更します。ただし、インストール先のドライブを変更する場合は、ドライブ名を変えるだけの方が安全です。変更操作を終えたら、[次へ] ボタンをクリックします。

[共有ファイルのインストール先の選択] ダイアログボックスが開きます。

1

12



必要に応じて[参照]ボタンをクリックして、共有ファイルのインストール先のフォルダを変更します。変更操作を終えたら、[次へ]ボタンをクリックします。

[機能選択]ダイアログボックスが開きます。

13



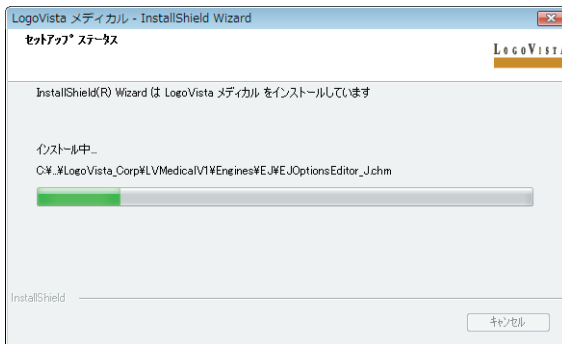
インストールする機能を選択します。インストールする機能にはチェックマークをつけます。インストールしない機能からはチェックマークを外します。設定したら、[次へ]ボタンをクリックします。



Vista以外のWindowsで、.Net Framework 2.0がインストールされていない場合、.Net Framework 2.0のインストールが始まります。

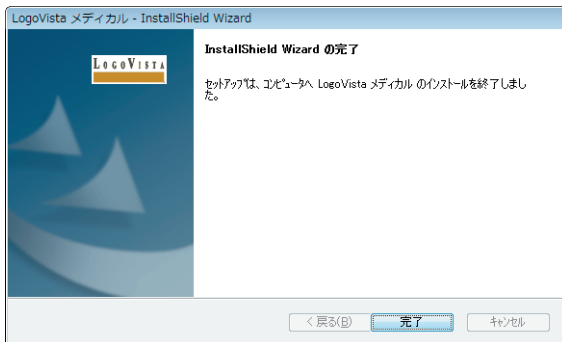
LogoVistaメディカルのインストールが始まります。

14



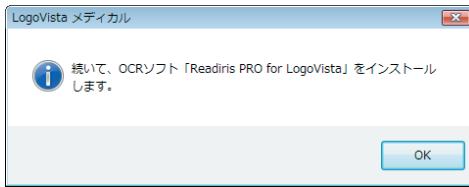
お使いのコンピュータのシステム環境によっては、インストールに数分かかることがあります。インストールが終ると、[InstallShield Wizardの完了]ダイアログボックスが開きます。

15



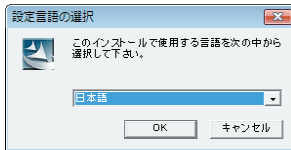
[完了]ボタンをクリックします。これで、LogoVista メディカル本体のインストールが終了します。続いて、OCRソフトのインストール開始のメッセージが表示されます。

16



[OK]ボタンをクリックします。
[設定言語の選択]ダイアログボックスが開きます。

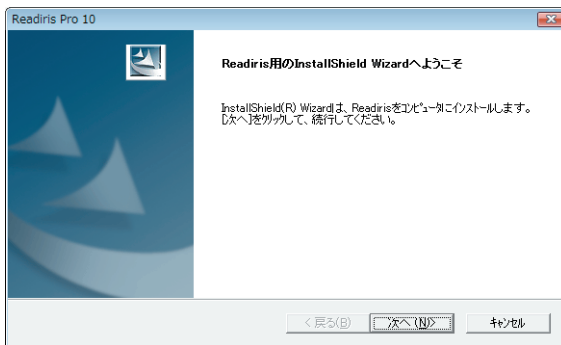
17



インストール中にメッセージを何語で表示するかを選択し、[OK]ボタンをクリックします。

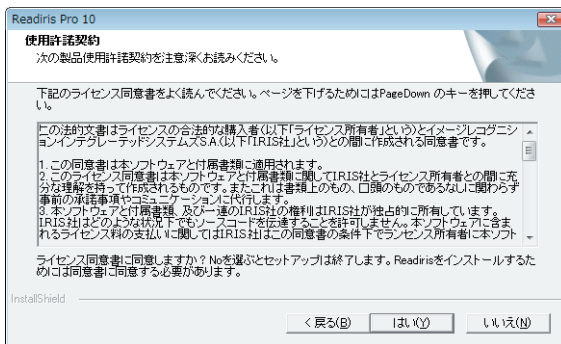
Readiris Pro 10の[ようこそ]ダイアログが開きます。

18



[次へ]ボタンをクリックします。
[使用許諾契約]ダイアログボックスが開きます。

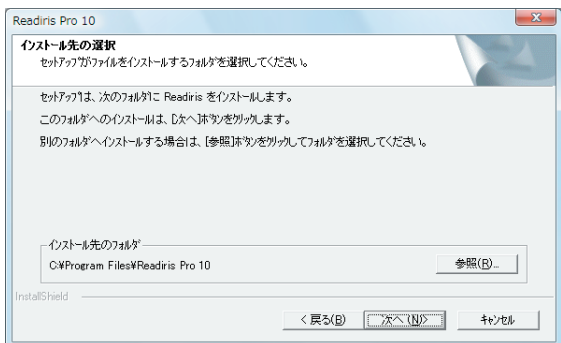
19



内容をお読みの上、[はい]ボタンをクリックしてください。

インストール先の選択を行うダイアログボックスが表示されます。

20

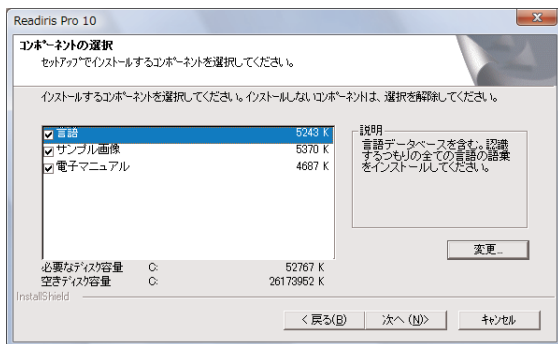


必要に応じて[参照]ボタンをクリックしてインストール先のフォルダを変更します。変更操作を終えたら、[次へ]ボタンをクリックします。

[コンポーネントの選択]ダイアログボックスが開きます。

1

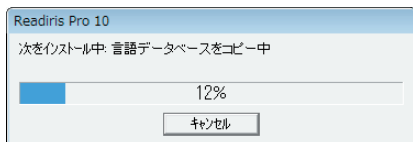
21



インストールするコンポーネントを選択します。インストールするコンポーネントにはチェックマークをつけます。インストールしないコンポーネントからはチェックマークを外します。設定したら、[次へ]ボタンをクリックします。

Readiris Pro 10のインストールが始まります。

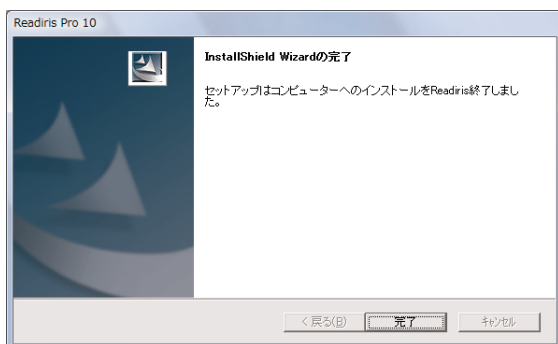
22



お使いのコンピュータのシステム環境によっては、インストールに数分かかることがあります。

インストールが終ると、[InstallShield Wizardの完了]ダイアログボックスが開きます。

23



[完了]ボタンをクリックします。

これで、Readiris Pro 10のインストールが終了します。続いて、文献管理ソフトウェア「Ref 2000 for Windows」のインストール開始のメッセージが表示されます。

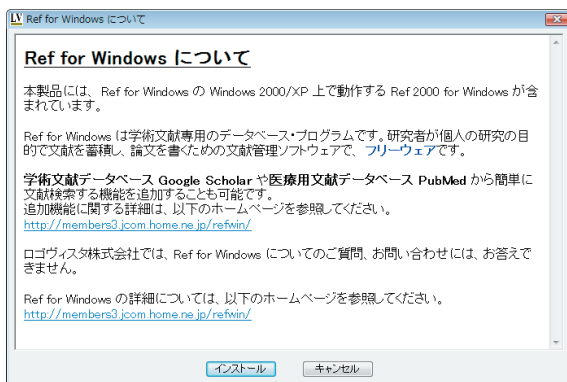
24



[OK]ボタンをクリックします。

[Ref for Windowsについて]ダイアログボックスが開きます。

25



Ref for Windowsについての説明が表示されるので、お読みの上、インストールするかどうかをお決めください。

インストールする場合は[インストール]ボタンをクリックし、画面の表示に従ってインストールを進めます。

インストールしない場合は[キャンセル]ボタンをクリックします。

インストールが終了、またはインストールをキャンセルすると、ディスク交換のメッセージが表示されます。

ステッドマン医学大事典プラス医学略語辞典のインストール(全製品共通)

続けて、ステッドマン医学大事典プラス医学略語辞典をインストールします。

「LogoVistaメディカル ステッドマン+南山堂+学術用語パック for Win」版では、先に専門辞書のインストールします。

1 LogoVista メディカル プログラムディスクとステッドマン医学大事典プラス医学略語辞典ディスクを入れ換えます。

自動的に[ようこそ]ダイアログが開きます。



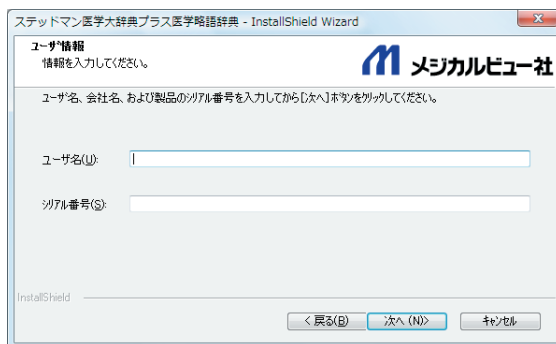
自動的に[ようこそ]ダイアログが開かない場合は、[マイコンピュータ]を開き、ステッドマン医学大事典プラス医学略語辞典ディスクのアイコンをダブルクリックしてください。

2



[はい] ボタンをクリックします。

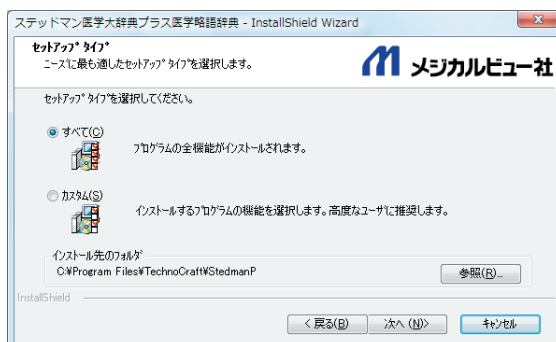
3



[ユーザ情報]ダイアログボックスが表示されます。

ユーザ情報を入力してください。登録ハガキに記載されたシリアル番号を入力してください。入力できたら、[次へ]ボタンをクリックします。

4



通常は[すべて]を選択します。また、必要に応じて[参照]ボタンをクリックしてインストール先のフォルダを変更します。[次へ]ボタンをクリックします。

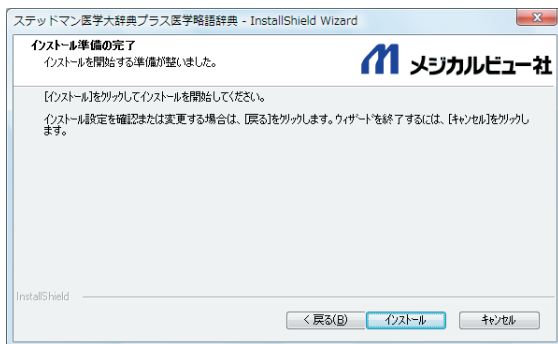
インストール準備完了のメッセージが表示されます。



インストールする機能を選択したい場合は[カスタム]を選択します。この場合は、表示される画面に従ってインストールを進めてください。

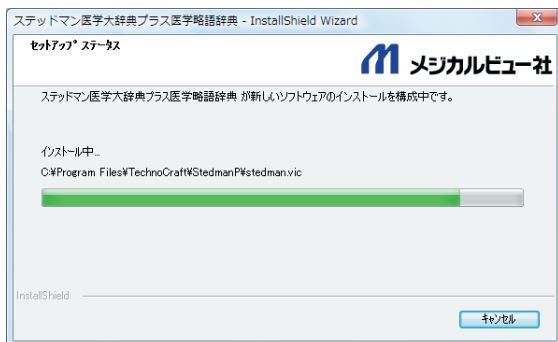
2. LogoVista メディカルのインストール

5



メッセージを確認して[インストール]ボタンをクリックします。

6

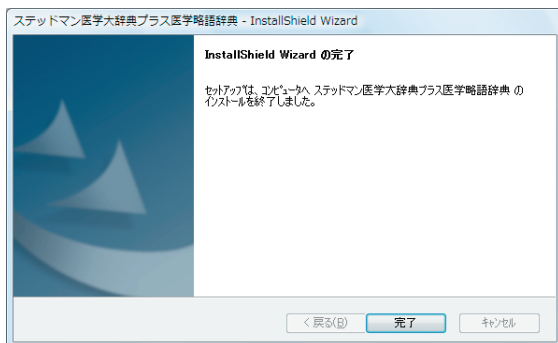


インストールが始まります。

お使いのコンピュータのシステム環境によっては、インストールに数分かかることがあります。

インストールが終ると、[InstallShield Wizard の完了]ダイアログボックスが開きます。

7



[完了]ボタンをクリックします。

ステッドマン医学大事典プラス医学略語辞典のインストールはこれで終了です。

専門辞書のインストール

『LogoVista メディカル ステッドマン+南山堂+学術用語パック for WIN』版では専門辞書をインストールします。

『LogoVista メディカル ステッドマンパック for WIN』版では、専門辞書ディスクはありません。

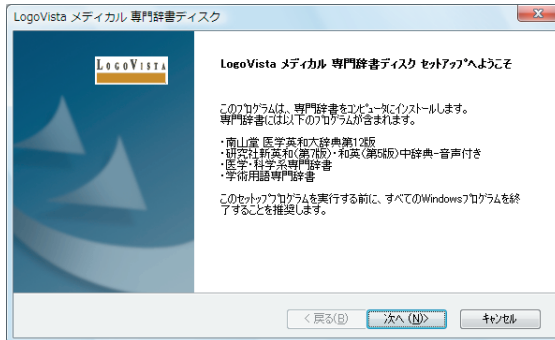
1 LogoVista メディカル ステッドマン医学大事典プラス医学略語辞典ディスクと専門辞書ディスクを入れ換えます。

自動的に[ようこそ]ダイアログが開きます。



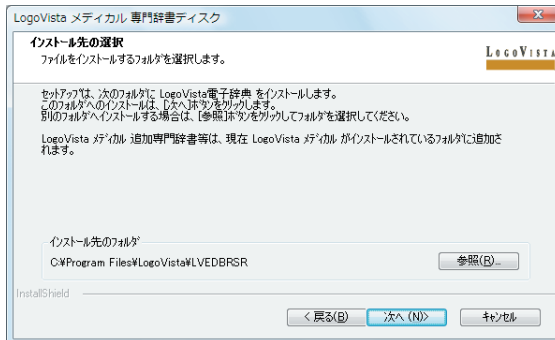
自動的に[ようこそ]ダイアログが開かない場合は、[マイコンピュータ]を開き、LogoVista メディカル 専門辞書ディスクのアイコンをダブルクリックしてください。

2



[次へ] ボタンをクリックします。

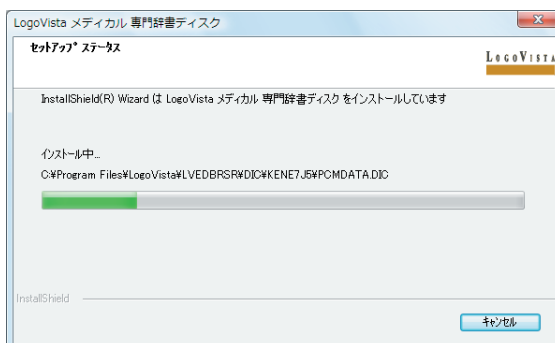
3



必要に応じて[参照] ボタンをクリックしてインストール先のフォルダを変更します。ただし、インストール先のドライブを変更する場合は、ドライブ名を変えるだけの方が安全です。変更操作を終えたら、[次へ] ボタンをクリックします。

インストールが始まります。

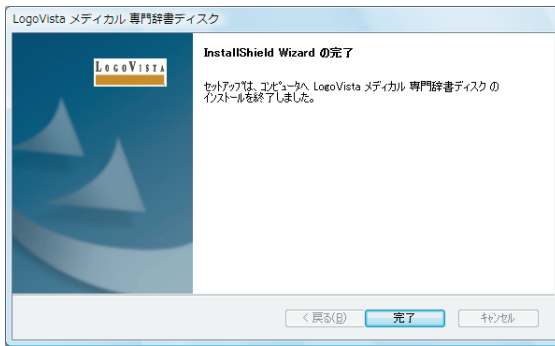
4



お使いのコンピュータのシステム環境によっては、インストールに数分かかることがあります。

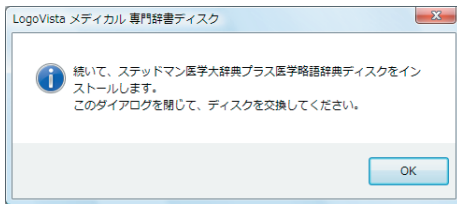
インストールが終ると、[InstallShield Wizard の完了]ダイアログボックスが開きます。

5



[完了] ボタンをクリックします。

6



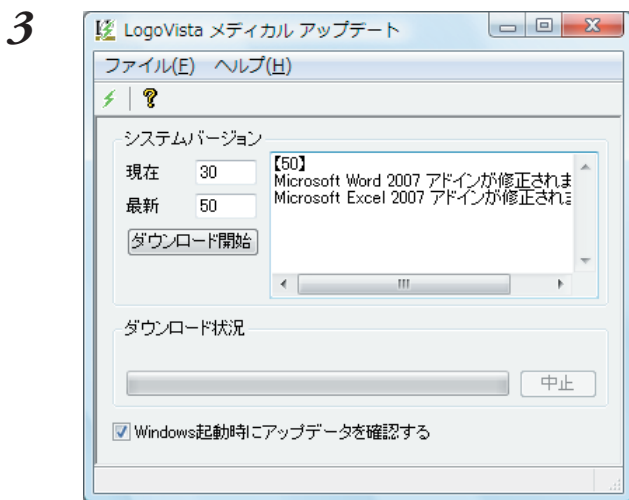
メッセージの内容を確認し、[OK] ボタンをクリックします。

専門辞書ディスクでの作業はこれで終了です。

LogoVistaメディカルを最新状態にするには

LogoVistaメディカルをインストールし、ユーザ登録を行っていただいた方には、オンラインによるアップデート・サービスをご提供させていただきます。
オンラインによるアップデートは、インターネットに接続した状態で行います。

- 1 あらかじめコンピュータがインターネットに接続された状態にしておきます。
- 2 [スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[LogoVistaメディカル]→[サポート情報]→[LogoVistaメディカルアップデート]の順に選択します。
[LogoVista メディカル アップデート]が起動します。



[LogoVista メディカル アップデート]には、お使いのシステムや翻訳辞書のバージョンが[現在]に表示されます。[最新]に[現在]よりも新しいバージョンがある場合は、[ダウンロード開始]ボタンをクリックして、システムや翻訳辞書をアップデートできます。

4 ユーザ登録のお願い(後で行う場合は)

登録していただいたお客さまには、LogoVistaのご使用に際してのご質問やお問い合わせに対応させていただくほか、バージョンアップのお知らせをはじめ、各種のサービスを提供させていただきます。



- ユーザ登録をされていないお客さまには、サポートなどのサービスを提供できない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 弊社からのお知らせは、E-MailやFAXを使用する場合があります。お持ちの方は、必ずご登録ください。

ユーザ登録のホームページ

弊社ホームページにアクセスしていただくと、オンラインでユーザ登録を行うことができます。

ユーザ登録ホームページ <http://www.logovista.co.jp/support/>

インターネットに接続し、上記の「ユーザサポートページ」にアクセスします。
ページ内の「オンラインユーザ登録・変更」より、ユーザ登録のページに移動して登録を行ってください。

なお、[スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[LogoVistaメディカル]→[サポート情報]→[ユーザ登録/Q&Aページへ]の順に選択し、上記のページにアクセスすることもできます。

ユーザ登録について

登録には、ユーザ登録シートに記載のシリアル番号をはじめ、お客様情報の入力が必要になります。

ユーザ登録内容の変更について

ユーザ登録後に、ご連絡先やご担当者の変更がございましたら、ご面倒でも登録変更の手続きを行ってください。ユーザ登録の内容を変更していただけないと、各種ご案内がお手元に届かないことがあります。登録手続きの変更は、上記のユーザサポートページから行っていただくことができます。

5 LogoVistaメディカルの起動方法

LogoVista メディカルは、対訳翻訳やアドイン翻訳機能、ファイル翻訳、文献検索、翻訳辞書ブラウザなど、翻訳に関連するさまざまなアプレットやツールから構成されています。これらはすべて、LogoVista メディカル操作パネルから起動できます。

LogoVista 操作パネルの起動と使い方

LogoVista メディカルをインストールすると、[LogoVista メディカル 操作パネル]アイコンがデスクトップに表示されます。このアイコンをダブルクリックすると、LogoVista操作パネルが起動します。

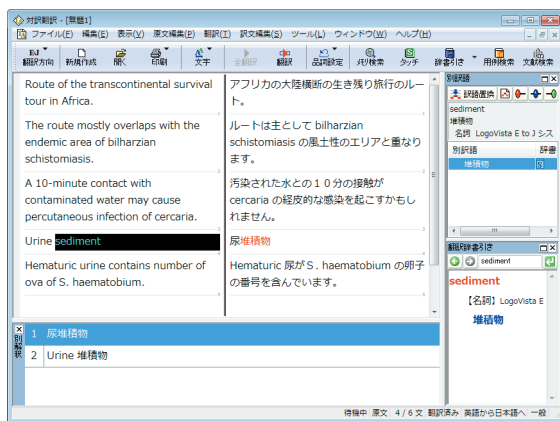


操作パネルのボタンには以下の機能があります。



[翻訳] ボタン

対訳翻訳を起動します。対訳翻訳は1文ごとに原文と訳文を対比しながら翻訳していくツールです。論文やメールの翻訳に便利です。



[辞書] ボタン

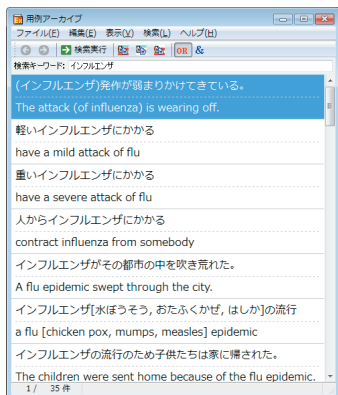
辞書・辞典ブラウザを起動します。以下の辞書・辞典を参照できます。

- ステッドマン医学大辞典プラス医学略語辞典
- 翻訳辞書
- 南山堂医学英和大辞典第12版(ステッドマン+南山堂+学術用語パックのみ)
- 研究社新英和・和英中辞典(ステッドマン+南山堂+学術用語パックのみ)



[用例] ボタン

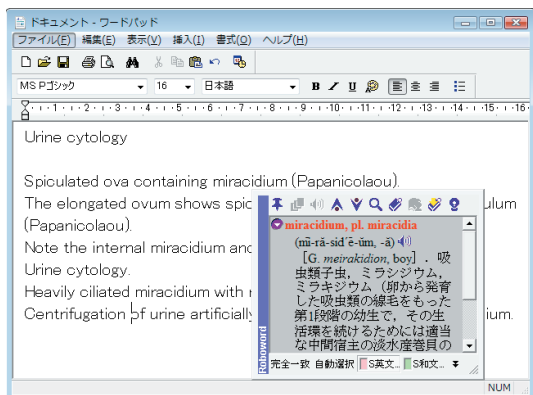
用例アーカイブを起動します。用例アーカイブには研究社新編英和活用大辞典の豊富な用例が収録されており、日本語からも英語からも用例を検索できます。英作文に活用できます。



[タッチ] ボタン

ステッドマン医学大辞典プラス医学略語辞典を起動し、ワンタッチ翻訳機能の実行と停止を切り替えます。ワンタッチ翻訳は、マウスマウスカーソルでポイントした単語を辞書引きする機能です。[タッチ]ボタンをクリックして辞書の表紙が閉じた状態のアイコンになっているとき、ワンタッチ翻訳が機能します。

- ワンタッチ翻訳について詳しくは操作パネルのヘルプをご覧ください。



ワンタッチ翻訳 実行



ワンタッチ翻訳 停止



[OCR] ボタン

OCRソフトReadiris PRO 10を起動します。Readiris PRO 10を使うと、スキャナーで読み込んだ印刷物をテキスト化できます。

- 詳しくはReadiris PRO 10のヘルプをご覧ください。



[ツール]ボタン

翻訳に関連する以下のツール類を起動できます。

- **ファイル翻訳**
指定したファイルを翻訳し、翻訳結果を新規ファイルに保存します。翻訳結果は訳文ファイルや対訳翻訳の文書ファイルに保存できます。
- **RSS翻訳**
登録したRSSサイトを翻訳します。
- **翻訳辞書ブラウザ**
使用するすべての辞書の登録内容を検索・編集するツールです。
- **E to J翻訳メモリエディタ/J to E翻訳メモリエディタ**
翻訳エンジンが使用する翻訳例文のデータベースを作成するツールです。
- **E to J用語辞書作成ツール/J to E用語辞書作成ツール**
ユーザ辞書に単語をまとめて登録するときに便利なツールです。このツールで翻訳辞書に登録した単語は、翻訳で優先的に訳出されるようになります。また、読み込んだ文書の頻出語をリストアップできます。



[設定]ボタン

LogoVista メディカルに関する設定ツールを起動したり、LogoVistaからのお知らせ、ヘルプ、バージョン情報を表示します。

- **パネル設定**
操作パネルの表示方法を設定できます。
- **アドイン設定**
Microsoft OfficeやAcrobatなどにLogoVistaメディカルの翻訳機能を組み込みます。
- **フォント設定**
LogoVista メディカル共通で使用する、英語と日本語のフォントを設定できます。
- **翻訳スタイルの編集**
翻訳で使う専門辞書や、訳文の文体などを設定できます。
- **ニュース**
LogoVistaからの最新情報を表示します。
- **LVナビ**
サポート情報や各種ご案内を表示する他、お問い合わせフォーム印刷やLogoVistaへのご意見メール送信ができます。
- **ヘルプ**
操作パネルのヘルプを表示します。
- **バージョン情報**
操作パネルのバージョンを表示します。



- LogoVistaのすべてのアプレットやツールは、スタートメニューからも選択できます。[スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[LogoVistaメディカル]を選択し、目的のツールやアプレットを選択します。
- アプレットやツールの詳細については、それぞれのオンラインヘルプを参照してください

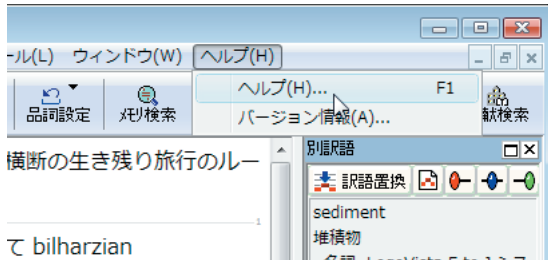
6 オンラインヘルプの使い方

翻訳アプレットやツールには、それぞれオンラインヘルプが用意されています。オンラインヘルプには、アプレットやツールの使い方や、表示されるボタンやコマンドの機能がまとめられています。使い方がわからないときに参照してください。

オンラインヘルプは、各アプレットやツール上のメニューやボタンで表示できます。

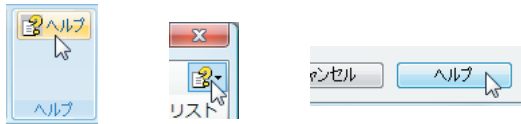
【ヘルプ】メニュー

対訳翻訳とファイル翻訳には、【ヘルプ】メニューが用意されています。【ヘルプ】メニューの【ヘルプ】コマンドを選択して、オンラインヘルプを表示できます。



【ヘルプ】ボタン

次のボタンが表示されているときは、これらのボタンからオンラインヘルプを表示できます。



第2章 ● 翻訳の前に—翻訳方向と専門分野

(翻訳スタイル)の選択

1 翻訳のしくみ

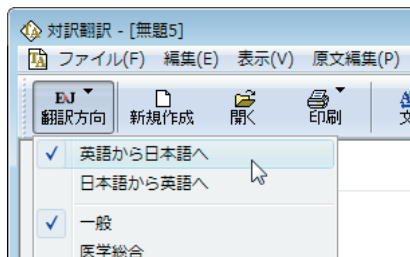
LogoVista PRO メディカル では、どのような仕組みで翻訳が行われているかを説明します。

翻訳エンジンの働き

LogoVista PRO メディカル では、英語・日本語の双方向の翻訳ができます。翻訳作業は、LogoVista PRO メディカル内部の"翻訳エンジン"によって行われます。翻訳エンジンは、翻訳方向ごとに独立しています。



LogoVista PRO メディカルで翻訳をするときは、最初に翻訳方向を選択して適切な翻訳エンジンに切り替えます。



翻訳に使用する辞書の種類

翻訳エンジンは、翻訳辞書を参照しながら訳文を作成します。そこで、訳文の精度を高めるためには、翻訳辞書の語彙数が充実している必要があります。しかし語彙数が多すぎると、翻訳スピードは遅くなります。また、ひとつの言葉に対する訳語が多すぎると、翻訳エンジンが的確な訳語を選択できなくなり、かえって訳文の精度が落ちる場合もあります。

そこで用意されているのが、分野別の専門辞書です。

LogoVista PRO メディカルの専門辞書は、内科、外科など各医療分野ごとの専門用語が収録されています。翻訳する文献に合わせて適切な辞書を使用することで、翻訳スピードを保ちながらより精度の高い訳文を得ることが期待できます。

辞書の種類

翻訳エンジンは、実際には次の三種類の辞書を参照しながら訳文を作成します。

●システム辞書

一般的な語彙が収録されている辞書です。常に使用されます。

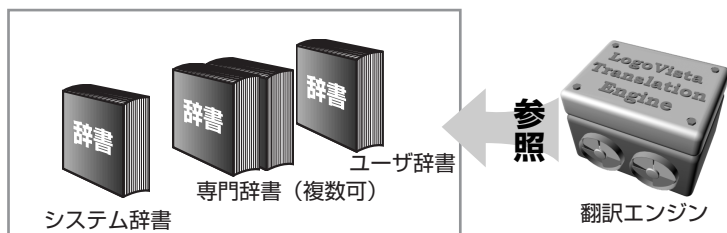
E to J、J to Eの各翻訳エンジンごとに、ひとつのシステム辞書が用意されています。

●専門辞書

各医療分野ごとの専門用語が収録されている辞書です。
後述する翻訳スタイルで指定した専門辞書が使用されます。

●ユーザ辞書

ユーザ自身が必要な単語を登録するための辞書です。
すべての翻訳スタイル(次項をご覧ください)に共通のユーザ辞書と、翻訳スタイルごとのユーザ辞書があります。



用意されている専門辞書

英日専門辞書

●分野辞書

エンターテイメント

固有名詞(日本人名)

固有名詞(日本地名)

●標準の専門辞書

コンピュータ

科学技術一般

ライフサイエンス

情報一般

歯学

医学

機械

電気電子通信

バイオ

応用物理

応用化学

化学

物理

動物

生物

医療機器

南山堂医学

ステッドマン医学

ステッドマン医学略語

診療科:内科

診療科:外科

診療科:整形外科

診療科:形成外科

診療科:脳神経外科

診療科:小児科

診療科:産婦人科

診療科:皮膚科

診療科:泌尿器科

診療科:眼科

診療科:耳鼻咽喉科

診療科:放射線科

診療科:精神科

診療科:麻酔科

診療科:歯科

医学総合

科学総合

●ステッドマン+南山堂+学術用語パックで追加される専門辞書

科学技術(日外)

コンピュータ・IT(日中韓)

バイオ・メディカル(日外)

電気・電子・情報(日外)

機械・工学(日外)

学術:寄生虫学

学術:呼吸器病学

学術:歯学

学術:消化器病学

学術:精神医学

学術:薬学

学術:化学

学術:薬理学

学術:生物学

学術:病理学

学術:物理学

学術:法医学

学術:医動物学

学術:感染病学

学術:看護学

学術:救急医学

学術:言語学

学術:血液病学

学術:臨床検査医学

学術:循環器病学

学術:神経科学

学術:腎臓病学

学術:生理学・生化学

学術:解剖学

学術:免疫学

学術:東洋漢方医学

学術:内分泌学

学術:微生物・細菌学

学術:遺伝学・分子生物学

学術:公衆衛生学

学術:心理学

日英専門辞書

●分野辞書

住所	航空分野	医学・バイオ	化学分野
電気・電子分野	情報分野	機械分野	ビジネス分野
ビジネスレター	カルチャー	トラベル	固有名詞(標準)
インターネット			

●標準専門辞書

医学・薬学	ライフサイエンス LV	歯学 LV	医療機器LV
南山堂医学	ステッドマン医学	ステッドマン医学略語	診療科:内科
診療科:外科	診療科:整形外科	診療科:形成外科	診療科:脳神経外科
診療科:小児科	診療科:産婦人科	診療科:皮膚科	診療科:泌尿器科
診療科:眼科	診療科:耳鼻咽喉科	診療科:放射線科	診療科:精神科
診療科:麻酔科	診療科:歯科	医学総合	科学総合

●ステッドマン+南山堂+学術用語パックで追加される専門辞書

科学技術(日外)	コンピュータ・IT(日中韓)	バイオ・メディカル(日外)	
電気・電子・情報(日外)		機械・工学(日外)	
学術:寄生虫学	学術:呼吸器病学	学術:歯学	学術:消化器病学
学術:精神医学	学術:薬学	学術:化学	学術:薬理学
学術:生物学	学術:病理学	学術:物理学	学術:法医学
学術:医動物学	学術:感染病学	学術:看護学	学術:救急医学
学術:言語学	学術:血液病学	学術:臨床検査医学	学術:循環器病学
学術:神経科学	学術:腎臓病学	学術:生理学・生化学	学術:解剖学
学術:免疫学	学術:東洋漢方医学	学術:内分泌学	学術:微生物・細菌学
学術:遺伝学・分子生物学		学術:公衆衛生学	学術:心理学

翻訳スタイルの働き

翻訳エンジンに、使用するべき専門辞書等を指示する役目を果たすのが、「翻訳スタイル」と呼ばれる設定です。翻訳スタイルでは専門辞書の他、訳文の文体など、翻訳結果を左右するオプションの設定ができます。



翻訳オプションでは、英日翻訳をするときの訳文の文体(~だ調/~です調/~である調)や英数字を半角/全角のどちらにするかの指定、日英翻訳のときの主語がない文の訳し方などを設定できます。

● 翻訳オプションの詳細については、翻訳オプションを設定するダイアログのヘルプをご覧ください。

翻訳スタイルの切り替え

翻訳スタイルは、各翻訳エンジンごとに20づつ用意されています。このうち、1～17の翻訳設定には、あらかじめ該当する専門辞書が設定されています。専門辞書の追加や削除など、変更も可能です。18～20の翻訳スタイルは、ユーザが自由に設定できます。

●翻訳スタイルの一覧(E to J、J to E共通)

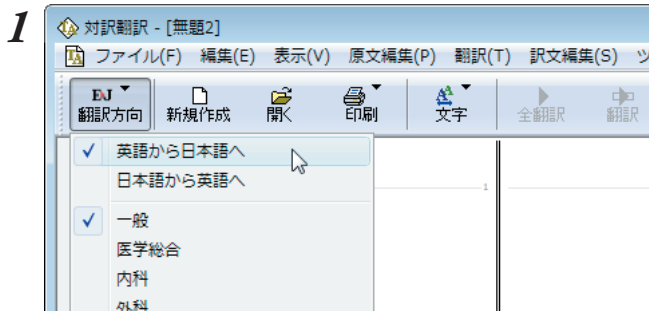
スタイル名	設定されている専門辞書
①一般-----	(なし)
②医学総合-----	ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
③内科-----	診療科：内科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
④外科-----	診療科：外科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑤整形外科-----	診療科：整形外科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑥形成外科-----	診療科：形成外科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑦脳神経外科-----	診療科：脳神経外科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑧小児科-----	診療科：小児科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑨産婦人科-----	診療科：産婦人科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑩皮膚科-----	診療科：皮膚科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑪泌尿器科-----	診療科：泌尿器科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑫眼科-----	診療科：眼科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑬耳鼻咽喉科-----	診療科：耳鼻咽喉科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑭放射線科-----	診療科：放射線科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑮精神科-----	診療科：精神科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑯麻酔科-----	診療科：麻酔科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑰歯科-----	診療科：歯科、ステッドマン医学専門辞書、南山堂医学英和大辞典 第11版、医学総合(第1辞書)、医学総合(第2辞書)、ステッドマン略語専門辞書
⑱～⑳ユーザ設定1～3	(なし)

2

翻訳方向と翻訳スタイルの選択

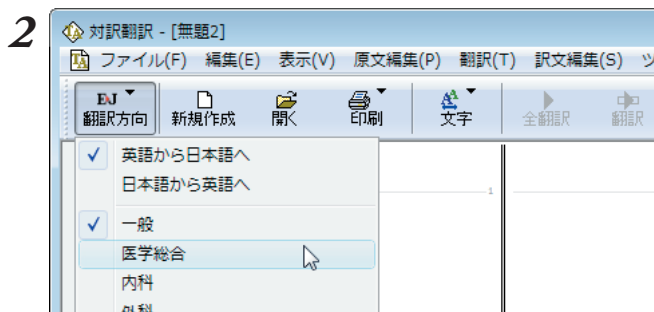
Lovovista メディカルでは、文書の内容に合わせて翻訳方向と翻訳スタイルを選択してから、翻訳を始めます。

ここでは対訳翻訳を例にして選択方法を説明します。



【翻訳方向の選択】ボタンをクリックし、表示されるメニューから翻訳方向を選択します。

翻訳方向が切り替わります。翻訳スタイルは、その翻訳方向で最後に使っていたものが選択状態になります。



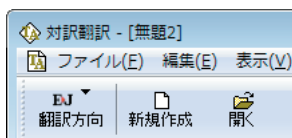
【翻訳方向の選択】ボタンを再びクリックし、表示されるメニューから翻訳スタイルを選択します。

翻訳スタイルが切り替わります。その翻訳スタイルに設定されている辞書や翻訳設定が活用されて翻訳されます。

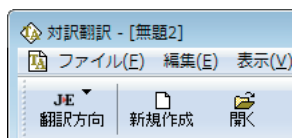
このように、翻訳方向→翻訳スタイルの順番で選択します。

選択されている翻訳方向、翻訳スタイルの確認

選択されている翻訳方向は、【翻訳方向の選択】ボタンで確認できます。

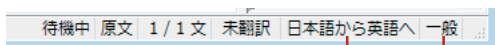


英日翻訳



日英翻訳

また対訳翻訳では、選択されている翻訳方向と翻訳スタイルがステータスバーに表示されます。



翻訳方向 翻訳スタイル

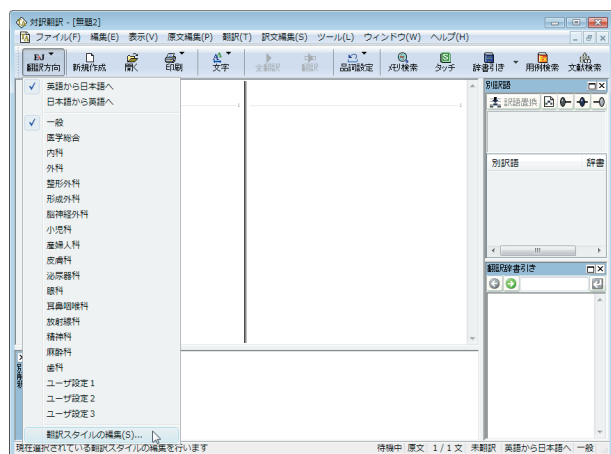
すでに用意されている翻訳スタイルをカスタマイズしたり、ユーザ翻訳スタイルを編集する方法を説明します。専門辞書を翻訳スタイルに追加したり、取り除いたりする手順も含まれます。必要に応じて、お読みください。

翻訳スタイルマネージャを起動するには

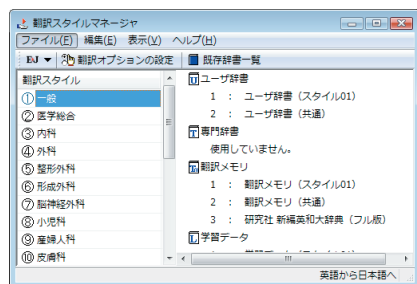
翻訳スタイルマネージャは翻訳スタイルを編集するためのツールです。以下の手順で起動します。

対訳翻訳などの翻訳アプレットから

[翻訳方向]をクリックし、表示されるメニューから[翻訳スタイルの編集]を選択します。



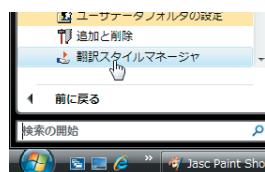
翻訳スタイルマネージャが起動します。



アプレットによっては、呼び出し方が異なることがあります。その場合は、オンラインヘルプをご覧ください。

スタートメニューから

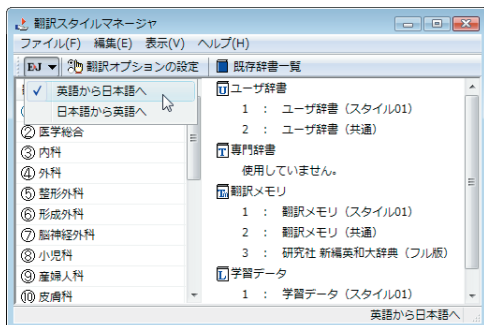
[スタート]→[(すべての)プログラム]→[LogoVista メディカル]→[設定ツール]→[翻訳スタイルマネージャ]の順に選択します。



編集する翻訳スタイルを選択するには

[翻訳スタイルマネージャ]では各翻訳エンジンごとに20ずつ用意されている翻訳スタイルの内容を編集できます。編集する翻訳スタイルは、以下の手順で選択します。

1

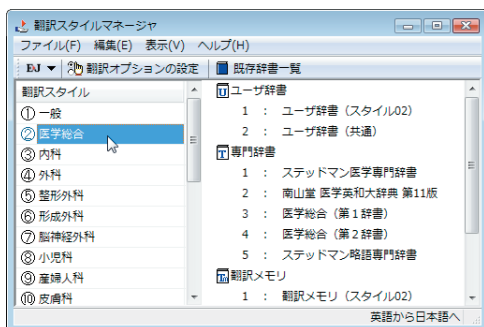


[翻訳スタイルマネージャ]で翻訳方向を選択します。

[翻訳方向]ボタンをクリックし、表示されるメニューから翻訳方向を選択します。

選択した方向の翻訳エンジン用に用意されている翻訳スタイルが表示されます。

2



左側のリストから、編集する翻訳スタイルをクリックします。

クリックした翻訳スタイルが選択状態になります。右側には、選択した翻訳スタイルの設定内容が表示されます。

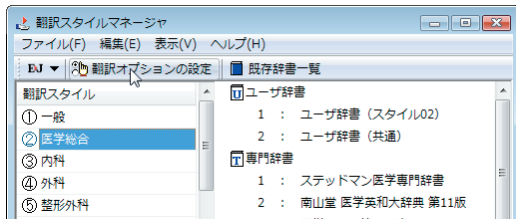
専門辞書を設定するには

各翻訳スタイルには、必要に応じて専門辞書の追加や削除ができます。

専門辞書を翻訳スタイルに追加する

設定する翻訳スタイルを選択してから、以下の手順で操作します。

1



[翻訳オプションの設定]ボタンをクリックします。

選択されている翻訳スタイルのオプション設定ダイアログの[辞書]タブが表示されます。

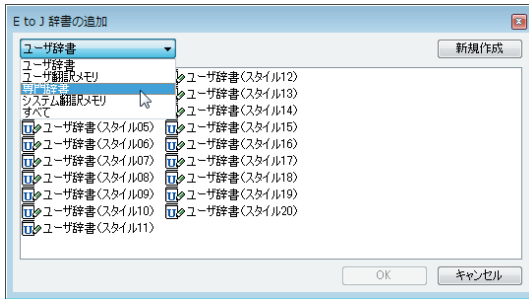
2



[辞書の追加]ボタンを選択します。

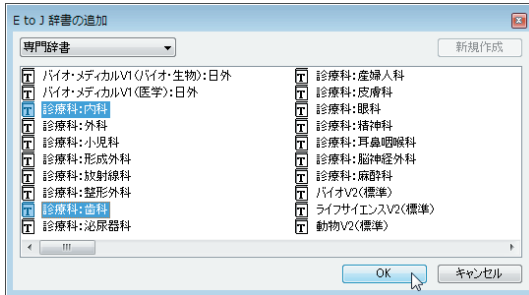
[辞書の追加]ダイアログが表示されます。

3



右上のボックスをクリックし、表示されるメニューから[専門辞書]を選択します。
専門辞書の一覧が表示されます。

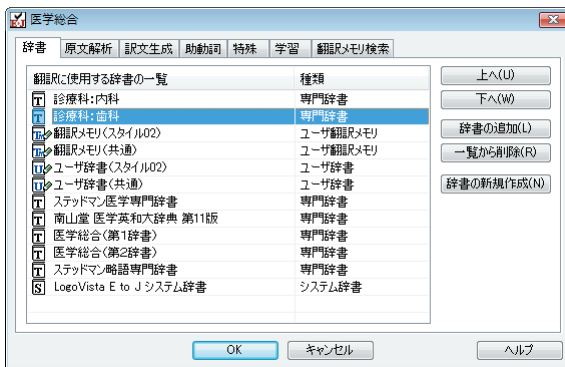
4



翻訳スタイルに登録する辞書をクリックして選択します。[Ctrl]キーを押しながらクリックして、複数の辞書を選択することもできます。
必要な辞書を選択したら[OK]ボタンをクリックします。

[専門辞書の設定]ダイアログに戻ります。

5



手順4 で選択した辞書が、[翻訳に使用する専門辞書一覧]に表示されます。内容を確認して[OK]ボタンをクリックします。
これで専門辞書が登録されます。

専門辞書の欄に、登録した辞書が表示されます。



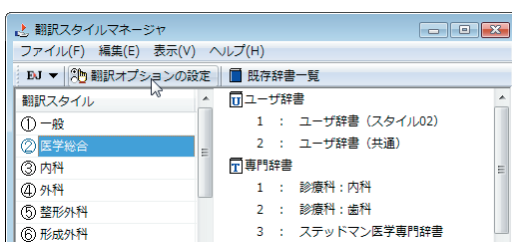
同様の手順で、他の翻訳スタイル用のユーザ辞書をロードすることもできます。

専門辞書を翻訳スタイルから削除するには

使わない辞書を翻訳スタイルに登録しておくと、翻訳速度が低下したり、思わぬ翻訳結果になったりします。使わない辞書は翻訳スタイルから削除しておきます。

削除するには、設定する翻訳スタイルを選択してから、以下の手順で操作します。

1



[翻訳オプションの設定]ボタンをクリックします。

選択されている翻訳スタイルのオプション設定ダイアログが表示されます。

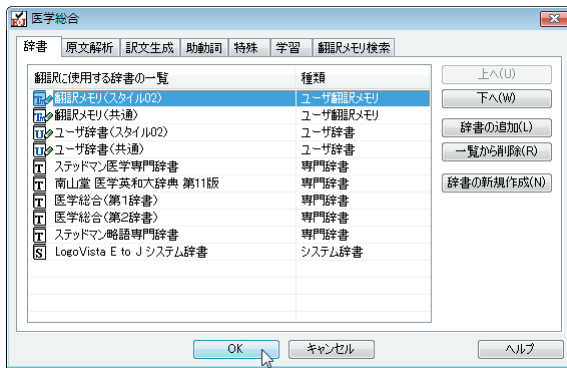
3. 翻訳スタイルの編集

2



削除する辞書をクリックで選択し、[一覧から削除] ボタンをクリックします。
一覧から選択した辞書が削除されます。

3



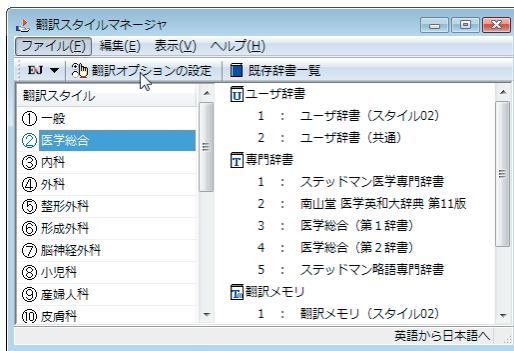
内容を確認して[OK] ボタンをクリックします。
これで辞書が一覧から削除されます。

2

その他のオプションを変更するには

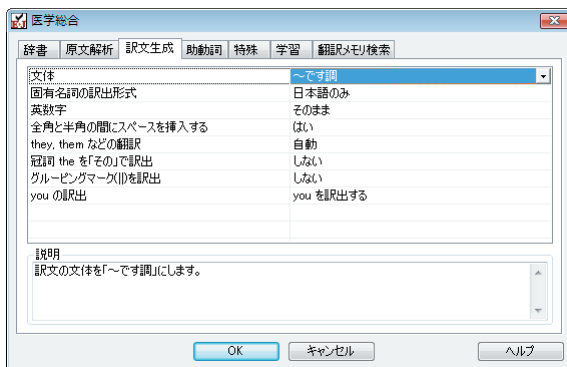
ここでは英日翻訳の訳文の文体(～だ調/～です調/～である調)の変更を例に、翻訳オプションを変更する方法を説明します。英日翻訳の翻訳スタイルを選択してから、以下の手順で操作します。

1



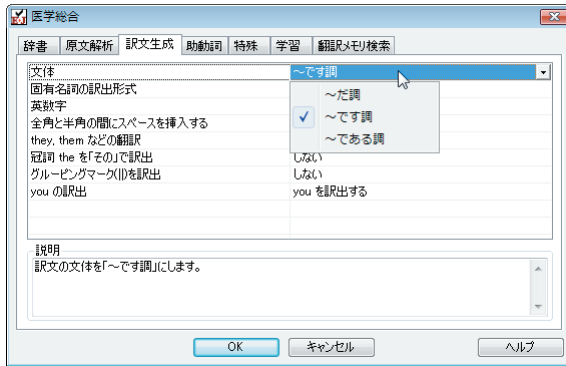
[翻訳オプションの設定] ボタンをクリックします。
選択されている翻訳スタイルのオプション設定ダイアログが表示されます。

2



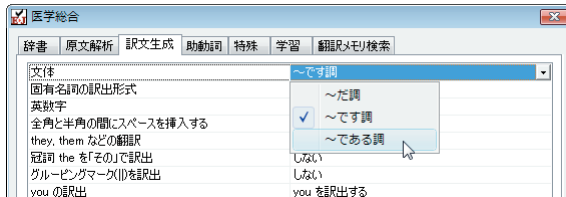
[訳文生成] タブをクリックします。
現在設定されているオプションの内容が表示されます。左側にオプション名、右側に現在設定されている内容が表示されます。

3



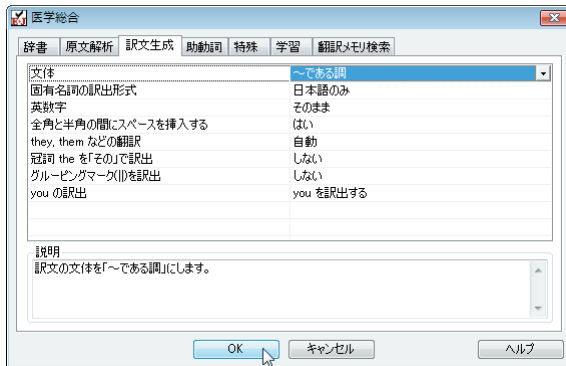
[文体]の右側の欄をクリックします。
[文体]のオプションがリスト表示されます。

4



[~である調]を選択します。
[文体]のオプションが変わります。

5



必要に応じて、他のオプションを変更します。
必要なオプションの設定が終わったら、[OK]ボタンをクリックします。
変更した翻訳オプションが有効になります。



同様の手順で、以下のタブの内容を変更できます。

英日翻訳 原文解析タブ/訳文生成タブ/訳文生成(助動詞)タブ/訳文生成(特殊)タブ

日英翻訳 原文解析タブ/訳文生成タブ/訳文生成(特殊表現)タブ/訳文生成(タイトル文)タブ

[学習]タブ、[翻訳メモリ検索]タブについて

- [学習タブ]では、各翻訳スタイルで使用する学習データファイルを設定できます。学習データファイルは、ユーザが選択した別訳語を学習するためのファイルです。設定しておくことで、選択された訳語が優先的に使われるようになります。デフォルトで各翻訳スタイルごとに学習データファイルが設定されていますので、通常はこのままお使いください。
- [翻訳メモリ検索]は、翻訳メモリ(事例文を登録したファイル)を使って、事例文翻訳や類似文翻訳を行う場合に設定します。詳しくはヘルプをご覧ください。

2

Memo

..... Chapter 3

第3章 ● 論文の翻訳

論文等の翻訳や執筆に役立つアプレットやツールを紹介します。

英文の論文や文書を読んだり、英文での執筆、日本語の文書の英訳が必要などときには、次のアプレットやツールで対応できます。用途に合わせ、使いやすいアプレットをお使いください。

精度が要求される翻訳に対応→対訳翻訳

対訳翻訳では、テキストファイル、Word文書ファイル、HTMLファイルのテキスト部分を取り込んで翻訳できます。テキストの内容をできるだけ精細に翻訳したい場合は、対訳翻訳をお薦めします。

また、対訳翻訳に文を入力し、英語に翻訳することもできます。

大量の文書をいっきに翻訳→ファイル翻訳

翻訳する文書が大量にある場合、訳文の精度よりも翻訳の速さが重要な場合などは、ファイル翻訳が便利です。指定した原文ファイルをまるごと訳して、訳文ファイルを作成します。複数の原文ファイルを指定して、まとめて翻訳できます。

Word文書の翻訳、Wordでの英文執筆→Wordアドイン

Word文書を翻訳するとき、レイアウトを崩さずに翻訳したい場合や、Wordで文を執筆しながら翻訳していきたい場合にはWordのアドインが便利です。Wordに組み込んだLogoVistaメディカルの機能を使って、Wordから直接、翻訳ができます。

PDFの翻訳→Adobe Acrobatアドイン、Adobe Readerアドイン

PDFファイルを翻訳するときは、Adobe AcrobatアドインまたはAdobe Readerアドインが便利です。Adobe Acrobat、Adobe Readerに組み込んだLogoVistaメディカルの機能を使って、直接、翻訳ができます。

上記のアプレット、ツールの他に、翻訳の補助としてOCRソフトReadiris PRO 10が付属しています。雑誌や新聞記事など、印刷物を翻訳したいとき、スキャナーで読み込んだ印刷物の内容をOCRソフトでテキスト化し、LogoVistaメディカルで翻訳できるよう準備できます。

2 対訳翻訳について

対訳翻訳を起動するには

対訳翻訳は以下の方法で起動できます。

操作パネルから



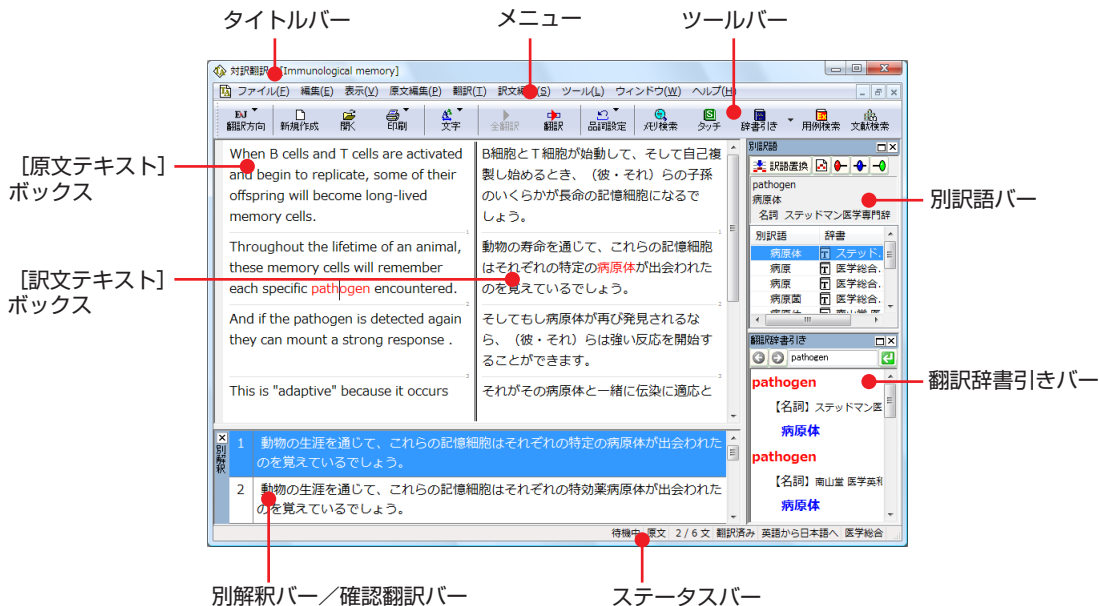
[翻訳] ボタンをクリックします。

[スタート]メニューから

Windowsの[スタート]メニュー→[(すべての)プログラム]→[LogoVista メディカル]→[対訳翻訳]の順に選択します。

上記のいずれかの操作で[対訳翻訳]ウィンドウが表示されます。

[対訳翻訳] ウィンドウの各部の名称と機能



タイトルバー

表示中の文書名が表示されます。文書が保存されている場合は、そのファイル名が表示されます。

メニュー

対訳翻訳のすべてのコマンドがメニュー表示されます。

ツールバー

主なコマンドがボタン表示されます。ボタンにマウスを合わせると、機能がポップアップ表示されます。実行するときはボタンをクリックします。

[原文テキスト]ボックス

翻訳する原文テキストを入力します。

[訳文テキスト]ボックス

翻訳結果が表示されます。

別訳語バー

選択状態になっている語句の別訳語が表示されます。別訳語をリストから選択し、[訳語置換]ボタンをクリックすると、その語句が訳文の語句と入れ替わります。

翻訳辞書引きバー

語句を翻訳辞書で辞書引きした結果が表示されます。

別解釈バー／確認翻訳バー

別解釈バー、確認翻訳バーのいずれかが表示されます。デフォルトで英日翻訳では別解釈バー、日英翻訳では確認翻訳バーが表示されます。[表示]メニューの[別解釈バー]コマンド、[確認翻訳バー]コマンドで、表示するバーを切り替えられます。

別解釈バーには、カーソルが置かれている部分を中心に解釈しなおした翻訳結果が表示されます。

確認翻訳バーには訳文を原文に翻訳しなおした結果が表示されます。原文と見比べることで、原文が適切に翻訳されているかどうか判断できます。

ステータスバー

現在行われている作業の内容やコマンドの説明、選択されている翻訳方向や翻訳スタイルなどが表示されます。

- メニューやボタンの詳しい内容については、ヘルプをご覧ください。

3

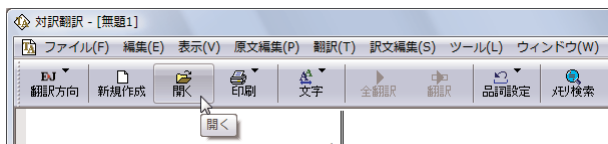
対訳翻訳での翻訳作業の流れ

対訳翻訳の最も基本的な機能を使って、論文を翻訳して結果を保存・印刷するまでの流れを説明します。

原文ファイルを開いて翻訳する

対訳翻訳で原文ファイルを開き、翻訳を実行します。

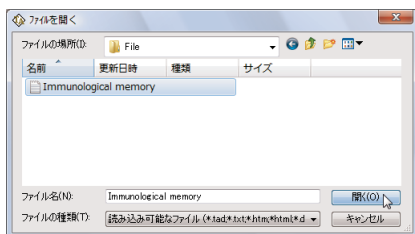
1



[開く] ボタンを選択します。

[ファイルを開く] ダイアログが表示されます。

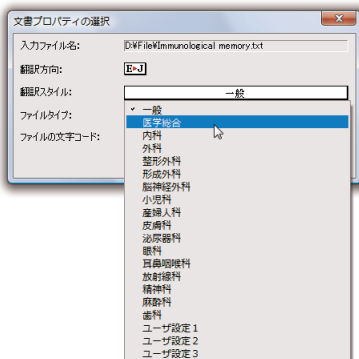
2



翻訳する原文ファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックします。

[文書プロパティの選択] ダイアログが開きます。

3



各項目を設定をします。項目は文書のファイルタイプによって異なります。

4

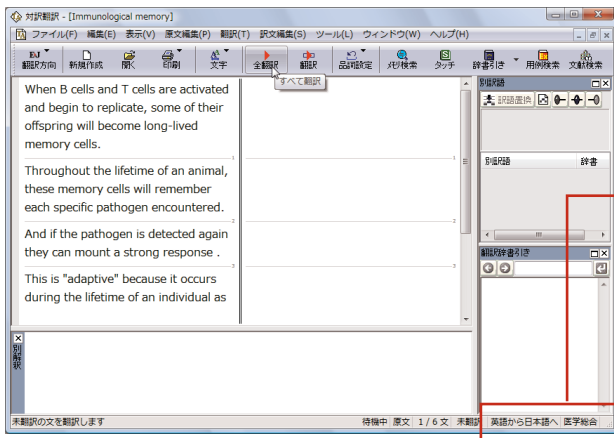


設定できたら[OK] ボタンをクリックします。

ファイルのテキスト部分が[原文テキスト]ボックスに読み込まれます。

3

5



ステータスバーで翻訳方向、翻訳スタイルが正しく設定されていることを確認し、[全翻訳] ボタンをクリックします。

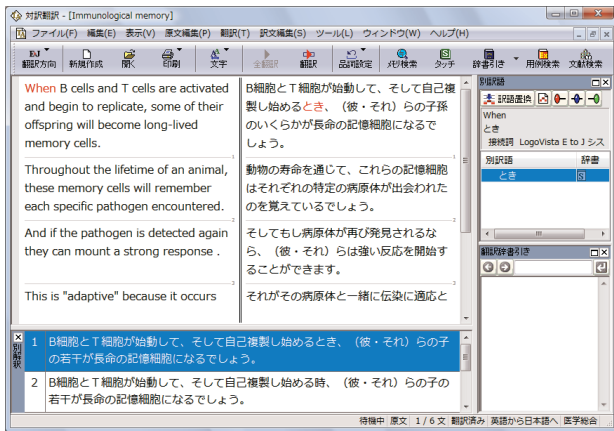
翻訳方向、翻訳スタイル



翻訳方向、翻訳スタイルを変更する場合は、[翻訳方向] ボタンをクリックして設定します。

3

翻訳結果が[原文テキスト]ボックスに表示されます。



翻訳結果を保存する

対訳翻訳専用文書ファイルに保存する

翻訳結果は、対訳翻訳専用の文書ファイルに保存することができます。文書ファイルには、原文テキスト、訳文テキスト、辞書に関する情報、翻訳環境に関する情報などの翻訳スタイル、翻訳に使用されたあらゆる情報が保存されます。

翻訳作業の途中で対訳翻訳を終了させる場合でも、文書ファイルに保存しておくことで、そのときの状態を再現して翻訳を続行することができます。なお、この文書ファイルは、対訳翻訳以外のアプリケーションで開くことはできません。

文書ファイルへの保存は、次の2つのコマンドで行えます。

- [上書き保存]コマンド

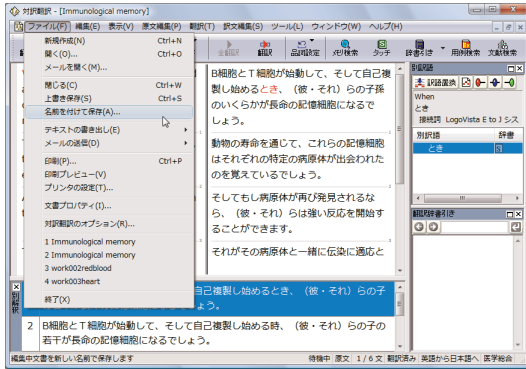
元の文書ファイルに翻訳結果を上書きして保存します。保存を実行すると、直接もとのファイルに上書きします。一度も保存していない文書の場合は、[名前を付けて保存]コマンドと同様に機能します。

- [名前を付けて保存]コマンド

新しい文書ファイルを作成し、最新の翻訳結果を保存します。翻訳元のファイルも残します。

ここでは、[名前を付けて保存]コマンドで保存する手順を説明します。

1



[ファイル]メニューから[名前を付けて保存]コマンドを選択します。

文書を保存するための[ファイル名を付けて保存]ダイアログが開きます。

2



文書ファイル名を入力し、必要に応じて保存先のフォルダを指定します。

3



[保存]ボタンをクリックします。

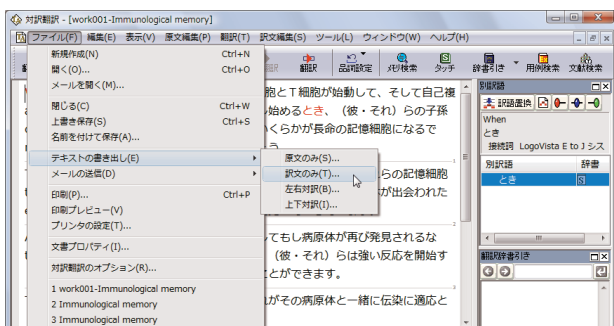
文書が文書ファイルに保存され、ダイアログが閉じます。文書ウィンドウのタイトルが、新しいファイル名に変わります。

翻訳結果のデータをテキストファイル形式で書き出す

翻訳結果をテキストファイルに書き出すことができます。これにより、翻訳結果を他のアプリケーションで活用できます。テキスト書き出しの形式は4種類です。

- 原文のみ 原文テキストだけを書き出します。
- 訳文のみ 訳文テキストだけを書き出します。
- 左右対訳 原文と訳文の間にタブを挿入して書き出します。
- 上下対訳 1文ごとに、原文を上、訳文を下に交互に書き出します。

1



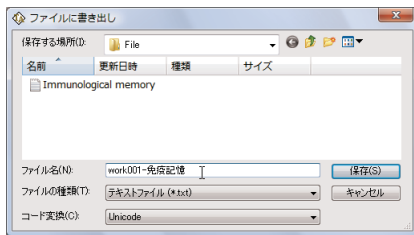
[ファイル]メニューから[テキストの書き出し]コマンドを選択し、表示されるサブメニューから書き出すテキストの種類を選択します。

[ファイルに書き出し]ダイアログが開きます。

3

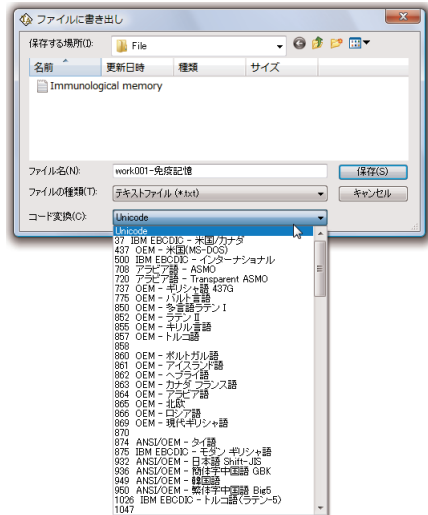
3. 対訳翻訳での翻訳作業の流れ

2



書き出し先のフォルダを指定し、[ファイル名] 入力ボックスにファイル名を入力します。

3

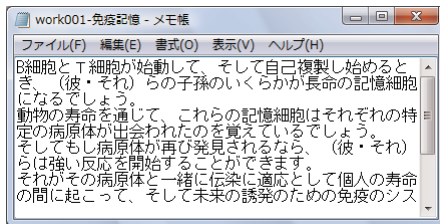


必要に応じて、[コード変換]ボックスから、使用するコード形式を選択します。特に必要が無い場合は、デフォルトの<Unicode>のまま保存されることをお勧めします。

4



[保存] ボタンをクリックします。テキストが書き出されます。終了すると、文書ウィンドウに戻ります。



書き出されたテキストの例



- ファイル名に拡張子を付けずに書き出しを実行すると、拡張子「.txt」が自動的に付加されます。
- 翻訳結果をHTML形式のファイルに書き出すこともできます。Webページなどを対訳翻訳で翻訳し、翻訳結果もWebページとして保存したいときに便利です。この場合、[ファイルの種類]のリストから「HTMLファイル(*.htm)」を選択します。そのほかは、テキストファイルに書き出す場合と同様です。

翻訳結果を印刷する

対訳翻訳の翻訳結果は、次の4種類の形式で印刷できます。

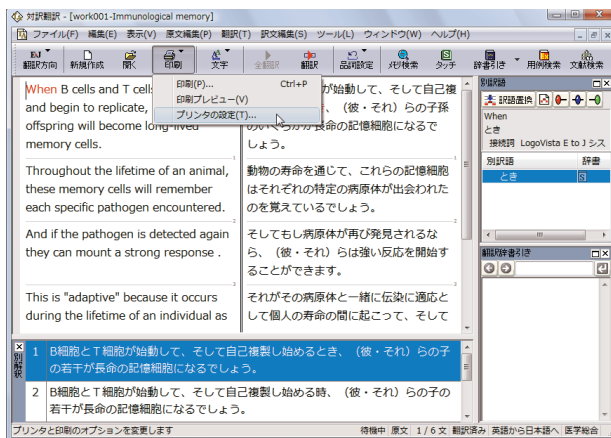
- 原文のみ 原文テキストだけを印刷します。
- 訳文のみ 訳文テキストだけを印刷します。
- 左右対訳 原文を左、訳文を右に並べて対訳で印刷します。
- 上下対訳 1文ごとに、原文を上、訳文を下に交互に印刷します。

印刷形式は、文書ウィンドウの表示形式と同じになります。印刷形式を変えたいときは、印刷の操作前に文書ウィンドウの表示形式を変更します。

プリンタの設定を行うには

印刷する用紙に関する設定を行います。

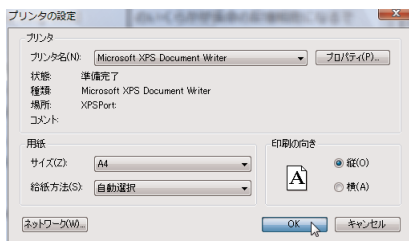
1



[印刷] ボタンをクリックし、表示されるメニューから[プリンタの設定]コマンドを選択します。
[プリンタの設定]ダイアログが開きます。

3

2



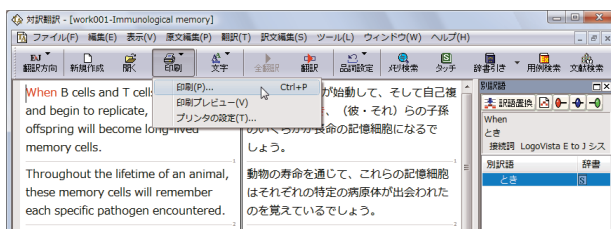
印刷の方向、用紙サイズ、給紙方法などを選択し設定します。このダイアログの機能は、他のWindowsのアプリケーションで行うプリンタの設定と同じです。

設定できたら[OK]ボタンをクリックします。印刷する用紙が設定され、文書ウィンドウに戻ります。

印刷を実行するには

印刷を実行する前に、プリンタが接続され、印刷できる状態になっていることを確認してください。

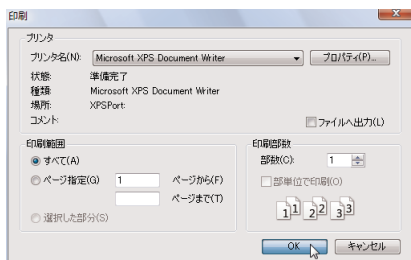
1



[印刷] ボタンをクリックし、表示されるメニューから[印刷]コマンドを選択します。
印刷に関する設定を行うダイアログが開きます。

3. 対訳翻訳での翻訳作業の流れ

2

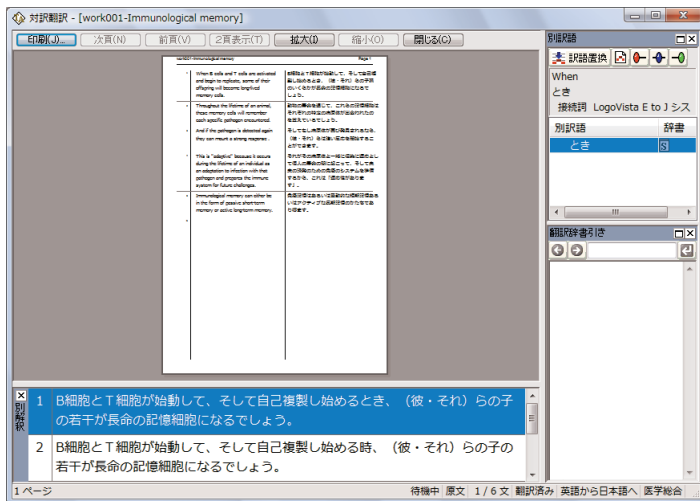


設定方法は、Windowsの他のアプリケーションで行う方法と同じです。必要に応じて変更し、[OK]ボタンをクリックします。

印刷が実行され、[印刷中]ダイアログが印刷の進行状況を示します。



- 印刷を行う場合、[対訳翻訳のオプション]ダイアログの[印刷]タブで、次の設定を行うことができます。
 - ・ 訳文にグルーピングマークが表示されているとき、グルーピングマークを外して印刷するかどうか（英日翻訳のみ）
 - ・ 原文表示形式または訳文表示形式で印刷を行う場合、文と文の区切りを示す文セパレータ(|)を印刷するかどうか
 - ・ ヘッダー(ファイル名とページ数)を印刷するかどうか
 - ・ 余白をもたせて印刷するかどうか
 - ・ 左右対訳表示形式で印刷を行う場合、文番号を印刷するかどうか
- 印刷前に、印刷されるイメージを画面に表示して確認できます。確認するときは、[印刷]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[印刷プレビュー]を選択します。次のようなプレビュー画面が表示されます。



対訳翻訳の主な機能

対訳翻訳には、より精度の高い訳文を得るための機能が用意されています。ここでは、主な機能の概要を紹介します。

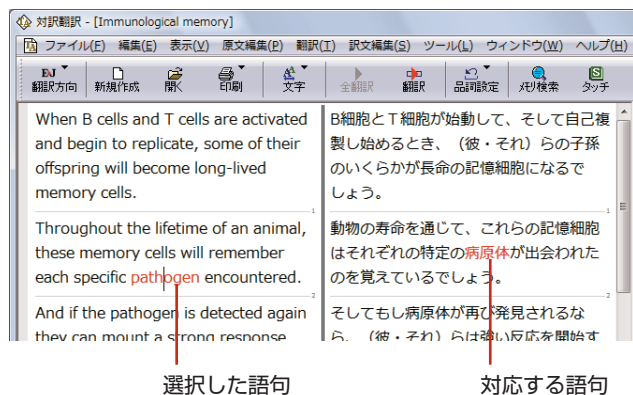
- 各機能の詳しい使い方や、ここで紹介されていない機能については、対訳翻訳のオンラインヘルプをご覧ください。

訳文を検討するための機能

翻訳後、訳文が適切かどうかを検討するときに便利な機能を紹介します。

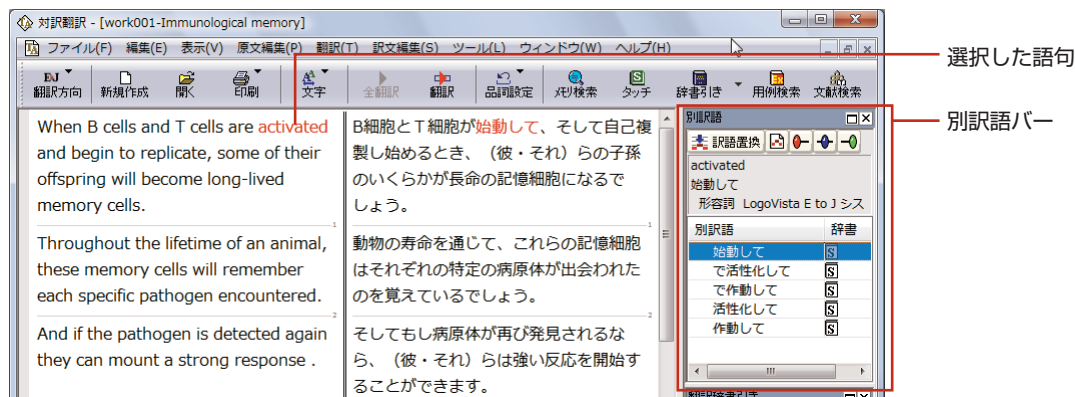
対応語表示

翻訳語、原文または訳文の語句をクリックすると、対応する語句が赤で強調表示されます。

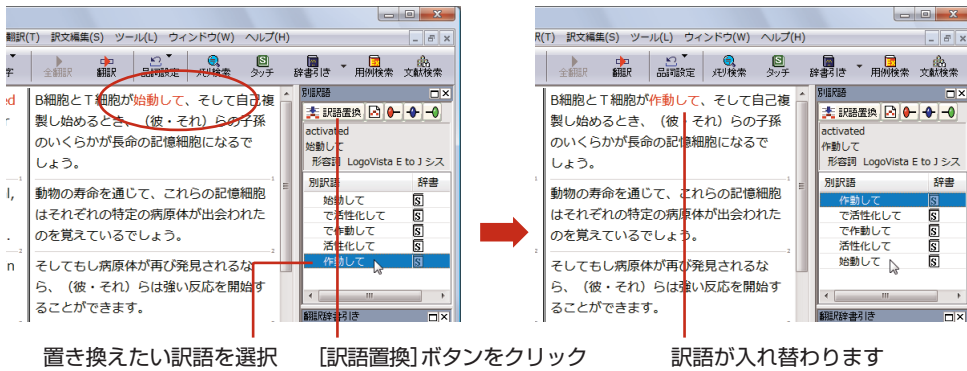


別訳語バー

多くの場合、ひとつの単語には複数の訳語があります。別訳語バーには、選択されている語句のすべての訳語が表示されます。別の訳語の方が適切だと判断した場合は、リストから訳語を選択し、[訳語置換]ボタンをクリックして[訳文テキストボックス]の訳語と置き換えることができます。



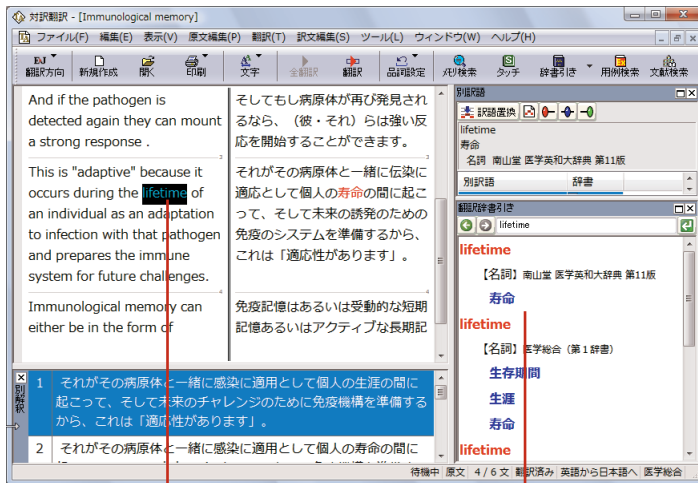
4. 対訳翻訳の主な機能



- 別訳語の選択をすると、その頻度が学習データに記録されていきます。この頻度によって、訳語の優先順位が変わります。
- 別訳語は、コンテキストメニューからも選択できます。原文あるいは訳文の1つの語句にカーソルを合わせて右クリックすると、コンテキストメニューが開き、別訳語の選択ができます。

辞書引きバー

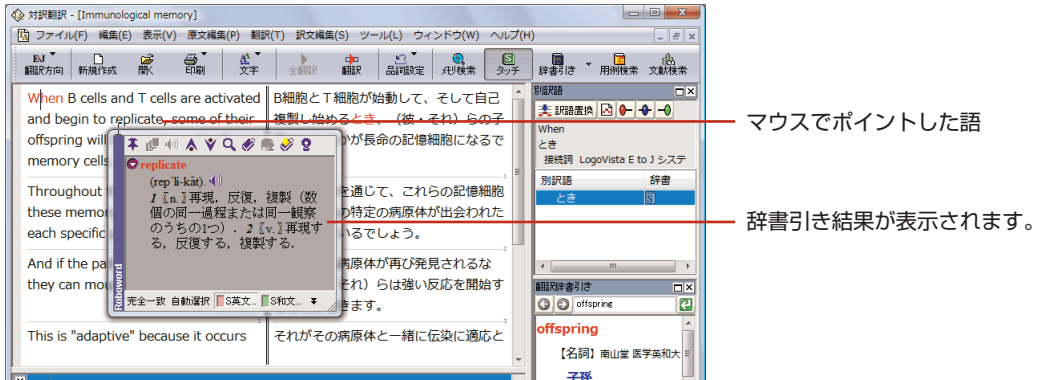
翻訳辞書引きバーには[原文テキスト]ボックスでダブルクリックした語句の辞書引き結果が表示されます。辞書引きには翻訳辞書が使われます。



翻訳辞書以外の辞書も参照できます。[辞書引き] ボタンを選択すると、利用可能な辞書の一覧がメニューに表示されます。選択するとブラウザが起動し、辞書を閲覧できます。

タッチ翻訳

タッチ翻訳は、マウスカーソルでポイントした単語をステッドマン医学大辞典プラス医学略語辞典で辞書引きする機能です。[タッチ]ボタンをクリックしてオン(ボタンが押された状態)にすると利用できます。検索結果はポップアップに表示されます。

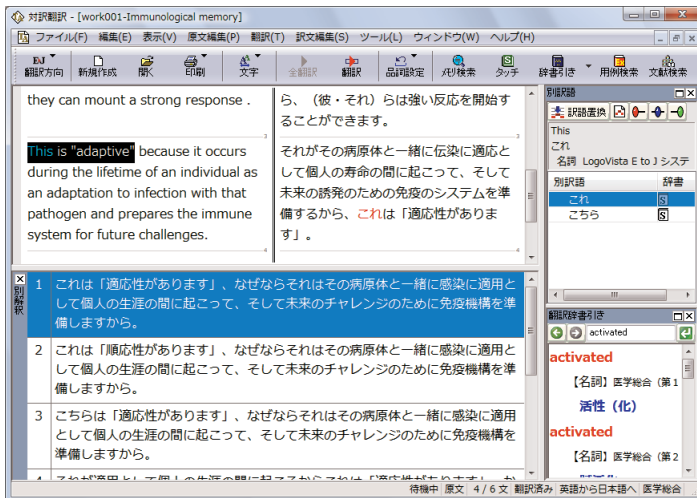


3

別解釈バー

別解釈バーは英日翻訳のときデフォルトで表示されます。日英翻訳では、[表示]メニューの[別解釈バー]コマンドを選択すると、確認翻訳バーと入れ替わります。

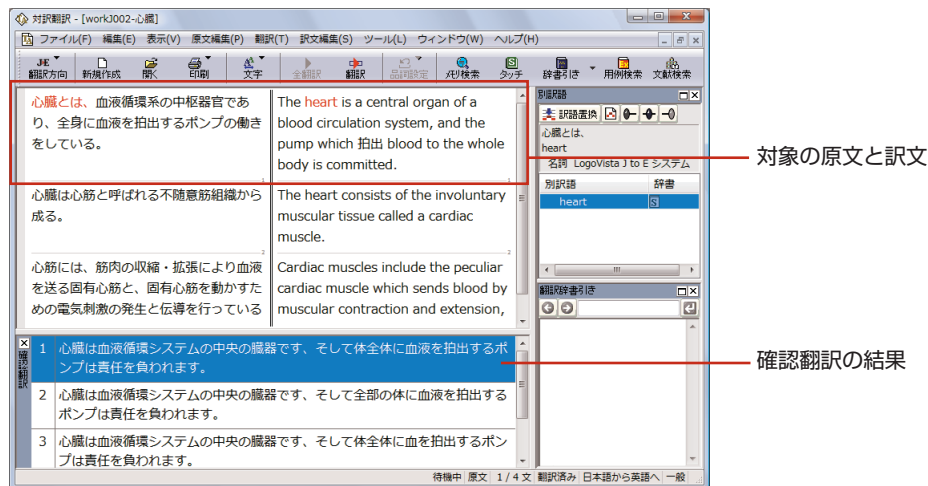
別解釈バーには、語句や構文を解析し直した別解釈による訳文が表示されます。より適切な別解釈があった場合、その文をダブルクリックすると、訳文が選択した別解釈に入れ替わります。



確認翻訳バー

確認翻訳バーは日英翻訳のときデフォルトで表示されます。英日翻訳では、[表示]メニューの[確認翻訳バー]コマンドを選択すると、別解釈バーと入れ替わります。

確認翻訳バーには訳文を原文の言語に翻訳しなおした結果が表示されます。原文と見比べることで、原文が適切に翻訳されているかどうか判断できます。

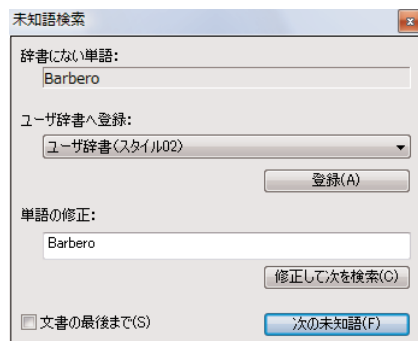


翻訳の精度を上げるための機能

未知語の検索、書き出し(英日翻訳のみ)

原文を解析して、翻訳辞書に未登録の単語を検索します。スペルが間違っている単語も、未登録の単語と認識されます。検索された単語をユーザ辞書に登録したり、スペルの修正をしておけば、より正確に翻訳できるようになります。

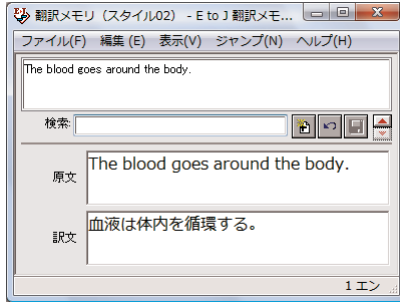
未知語を検索するときは、[原文編集]メニューの[未知語検索]コマンドを選択します。



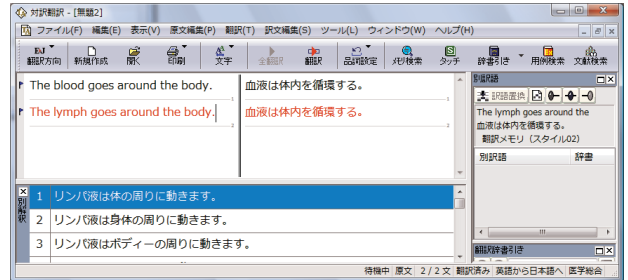
[原文編集]メニューの[すべての未知語を書き出し]コマンドを選択すると、未知語の一覧をテキストファイルに保存できます。

翻訳メモリ

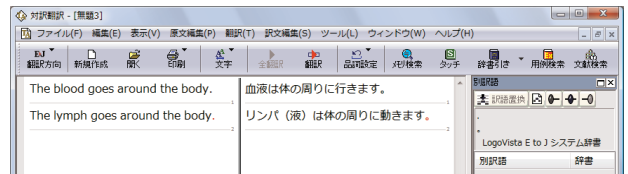
翻訳メモリは、原文と訳文をセットにした例文を登録するデータベースです。翻訳時には翻訳メモリが検索され、原文に一致または類似した例文があった場合、その訳文が適用されフラグが立てられます。翻訳後はフラグが立った文を検討して、原文と訳文の相違点を修正すれば完成します。よく使う言い回しの文を積極的に翻訳メモリに登録していくことで、より効率よく翻訳できるようになります。



翻訳メモリ



翻訳メモリを使った翻訳例



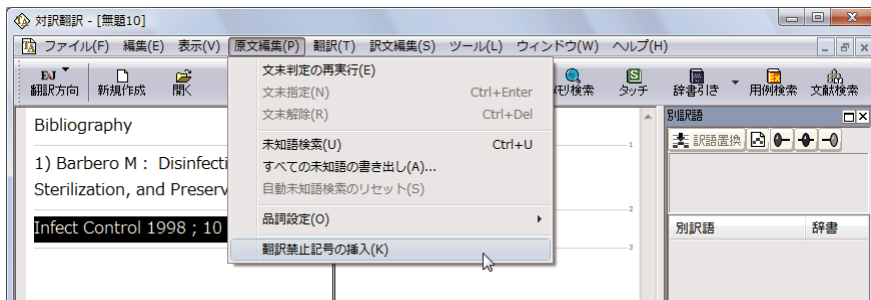
翻訳メモリを使わなかった翻訳例



- 翻訳メモリを使わずに翻訳したい場合は、翻訳スタイルの[翻訳メモリ検索]タブの設定等を変更します。詳しくは、翻訳スタイルのヘルプをご覧ください。
- ユーザ翻訳メモリへ例文登録
対訳翻訳からは、原文と訳文をセットにして、ユーザ翻訳メモリに登録できます。登録するには、文を選択して、[訳文編集]メニューの[翻訳メモリに登録]を選択します。複数の文を選択しておいて同時に登録することもできます。
また、[ツール]メニューの[翻訳メモリを開く]を選択し、サブメニューから対象となる翻訳メモリを選択すると、翻訳メモリに直接例文を入力できます。

翻訳禁止

原文の一部をそのまま引用したいとき、その文が翻訳されないように翻訳禁止記号を挿入できます。翻訳禁止の部分を選択し、[原文編集]メニューの[翻訳禁止記号の挿入]コマンドを選択します。



品詞の設定(英日翻訳のみ)

原文に複数の品詞をもつ語句が含まれている場合、品詞の解釈によって訳文が変わってきます。

英日翻訳では、選択した語句の品詞を設定して翻訳できます。設定するときは語句を選択した上で[品詞設定]ボタンをクリックし、表示されるメニューから品詞を選択して指定します。

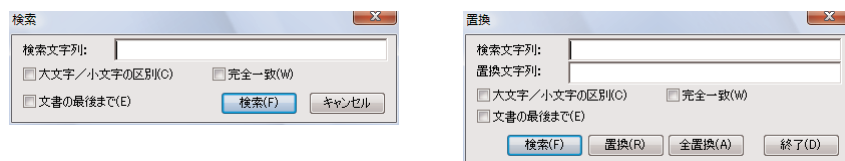
訳文や別解釈の訳文に満足できないときに、品詞を指定して再翻訳をお試しください。

その他の便利な機能

検索／置換

指定した文字列の検索や置換ができます。

[原文テキスト]ボックスまたは[訳文テキスト]ボックスのうち、カーソルが表示されているボックスの文字列が対象になります。操作するときは、[編集]メニューから[文字列の検索]または[文字列の置換]を選択します。

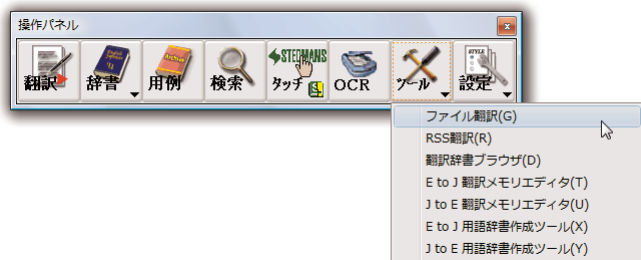


文字列を検索した後、さらに同じ文字列で検索を続けるときは、[編集]メニューの[次を検索]コマンドを選択します。

翻訳するファイルが複数ある場合は、ファイル翻訳が便利です。原文ファイルを翻訳して訳文ファイルや対訳翻訳の文書ファイルを出力します。翻訳方向や使用する翻訳スタイルが異なるファイルをまとめて翻訳処理できます。

ファイル翻訳を起動するには

操作パネルの[ツールボタン]をクリックし、[ファイル翻訳]を選択します。



[ファイル翻訳]ダイアログが表示されます。

ファイルを翻訳するには

ファイル翻訳の最も基本的な使い方を紹介します。

- ファイル翻訳の各メニューやボタンの機能については、ファイル翻訳のヘルプをご覧ください。

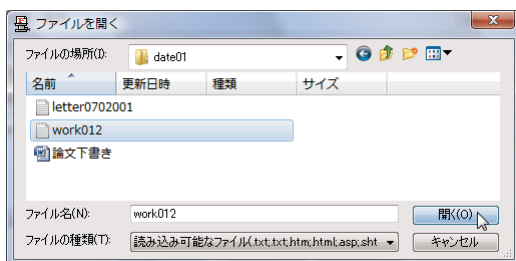
1



[ファイル翻訳]ダイアログで、[ファイルの追加]ボタンをクリックします。

[ファイルを開く]ダイアログが開きます。

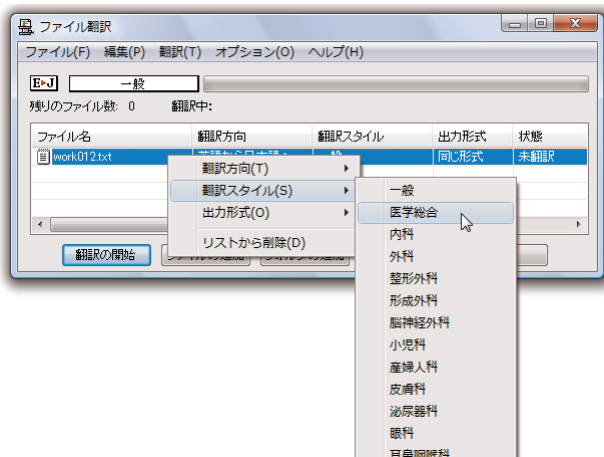
2



一覧から翻訳するファイルを選択して[開く]ボタンをクリックします。

[ファイルを開く]ダイアログが閉じ、翻訳ファイルリストに選択したファイル名が追加されます。

3

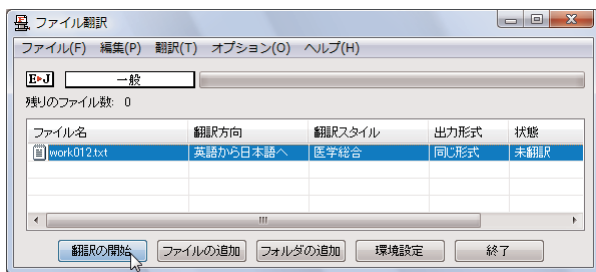


翻訳ファイルリストに適切な翻訳方向、翻訳スタイル、出力形式が表示されているか確認します。

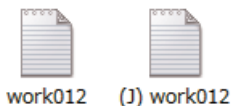
変更するときは、ファイルの行の上で右クリックし、表示されるメニューから翻訳方向、翻訳スタイル、出力形式を変更します。

3

4



[翻訳の開始] ボタンをクリックします。
翻訳が開始されます。



翻訳が終了すると、原文ファイルと同じフォルダに訳文ファイルが作成されます。

Microsoft WordにアドインしたLogoVistaメディカルの翻訳タブ(ツールバー)から、直接翻訳ができます。

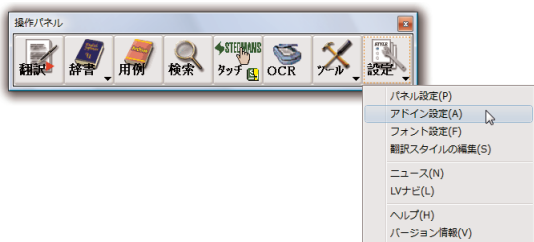
執筆済みの論文の翻訳や、Wordで英文を書くときの下訳作成に利用できます。

Microsoft OfficeではWordを始め以下のソフトウェアにLogoVista メディカルをアドインできます。

- ・ Microsoft Word 2000/2002/2003/2007
- ・ Microsoft Excel 2000/2002/2003/2007
- ・ Microsoft Outlook 2000/2002/2003/2007
- ・ Microsoft PowerPoint 2000/2002/2003/2007

Wordに翻訳機能をアドインするには

1



操作パネルの[設定]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[アドイン設定]を選択します。

[アドイン設定]ダイアログが開きます。

2

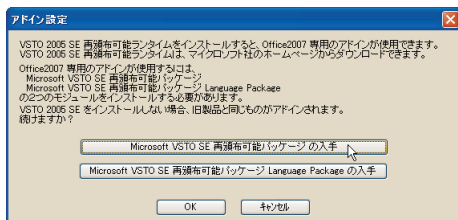


Microsoft Word のチェックボックスをオンにします。

Wordに翻訳機能が組み込まれます。



Office 2007をご利用の場合は、次のメッセージが表示されることがあります。

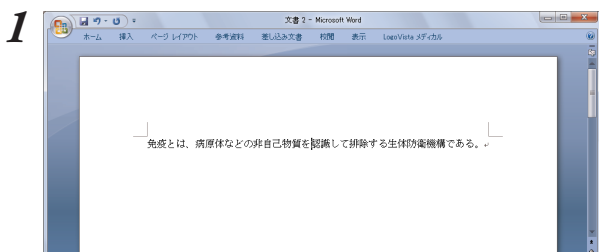


この場合、[Microsoft VSTO SE 再頒布可能パッケージのLanguage Packageを入力]ボタンをクリックして、それぞれのパッケージをインストールします。

Wordから翻訳するには

ここでは、Wordアドインでの基本的な翻訳操作を紹介します。

- Wordアドインの各メニューやボタンの機能については、アドインのヘルプをご覧ください。



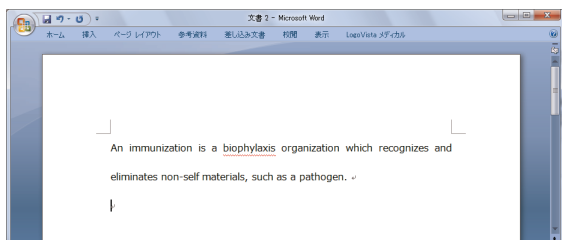
Wordで文を入力します。



LogoVistaメディカルのタブで、適切な翻訳方向と翻訳スタイルを選択します。



翻訳するテキストを選択し、ツールバーの [翻訳(訳文のみ)] ボタンをクリックします。翻訳が開始され、[翻訳中] のメッセージが表示されます。



翻訳が終了すると、原文が訳文に置き換えられます。

このように、Wordから文書を簡単に翻訳することができます。

Adobe ReaderやAdobe AcrobatにアドインしたLogoVistaメディカルの翻訳ツールバーから、直接翻訳ができます。

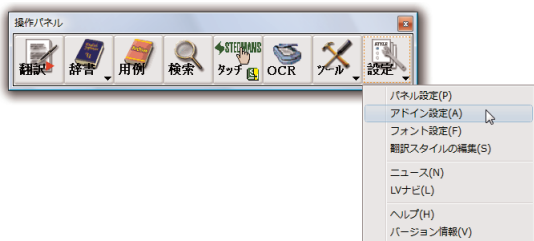


- 他のLogoVista製品に含まれるAdobe AcrobatまたはReaderアドインと、LogoVistaメディカルのAdobe AcrobatまたはReaderアドインを併用することはできません。LogoVistaメディカルのアドインを利用する場合は他のLogoVista製品に含まれるアドインを解除してください。
- 制限ユーザの場合、アドインの設定が行えない場合があります。このようなときは、あらかじめ管理者権限を持ったユーザがアドインを設定すれば、制限ユーザもアドイン機能が利用できるようになります。

Adobe Acrobat／Adobe Readerに翻訳機能を組み込むには

3

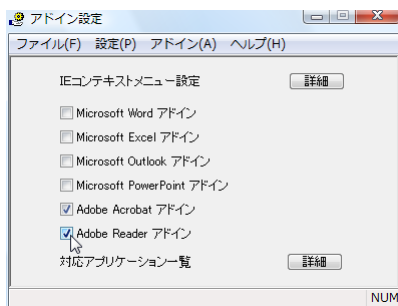
1



操作パネルの[設定]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[アドイン設定]を選択します。

[アドイン設定]ダイアログが開きます。

2



[Adobe Acrobat アドイン]または[Adobe Readerアドイン]のチェックボックスをオンにして、ダイアログボックスを閉じます。

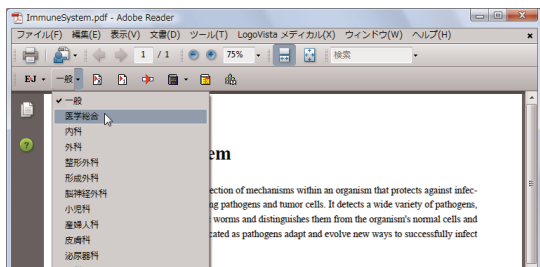
翻訳機能が組み込まれます。

Adobe ReaderでPDFを翻訳するには

ここでは、Adobe Readerアドインでの基本的な翻訳操作を紹介します。

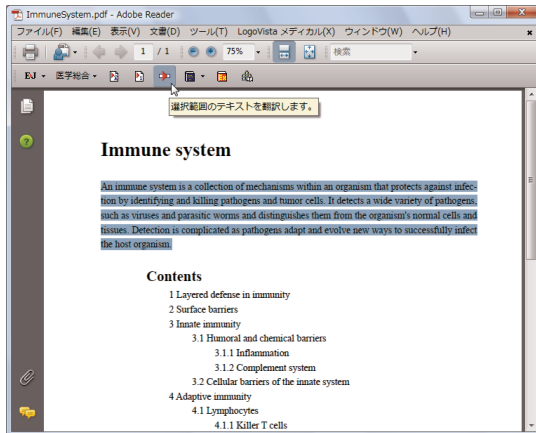
- Adobe Reader、Adobe AcrobatのLogoVista メディカルツールバーに表示されるボタンや、各メニューの機能については、アドインのヘルプをご覧ください。


1



翻訳するPDFを開き、LogoVistaメディカルのツールバーで、適切な翻訳方向と翻訳スタイルを選択します。

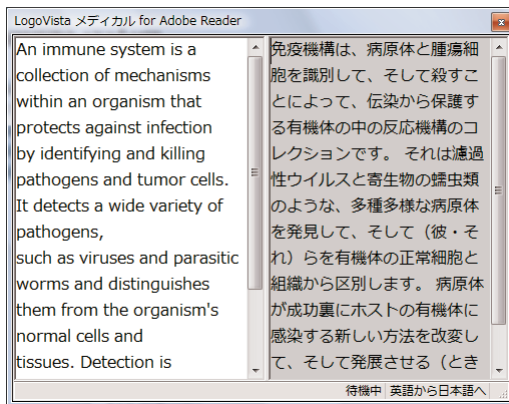
2



翻訳したい文を選択し、ツールバーの  [選択テキスト翻訳] ボタンをクリックします。

3

選択したテキストが専用の翻訳アプレットに取り込まれ、翻訳結果が表示されます。



このように、PDFの文を簡単に翻訳することができます。

8

印刷物を翻訳する準備—Readiris Pro

雑誌や書籍など、印刷物をLogoVistaメディカルで翻訳するには、まず書かれている内容をテキストデータにする必要があります。Readiris Proを使えば、スキャナで読み込んだ印刷物を解析して、内容をテキストデータにすることができます。

Readiris PROを使うには

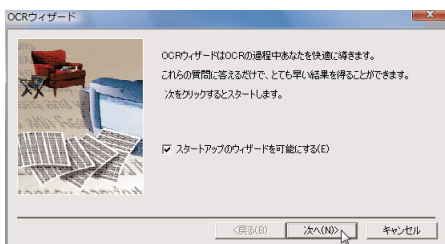
1



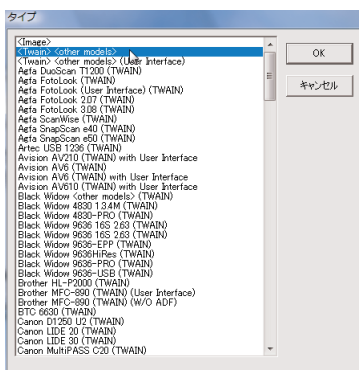
操作パネルの[OCR] ボタンをクリックします。
[Readiris PRO] が起動します。



LogoVista メディカルをインストール後、初めてReadiris PROを起動したときは、スキャナーを設定するウィザードが表示されます。表示に従って、設定を進めてください。



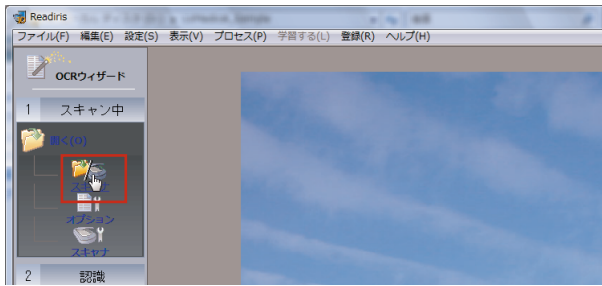
なお、途中でスキャナーの機種を選択する画面が表示されます。この画面では、お手元のスキャナーの機種に関らず、<TWAIN><other models>を選択してください。



3

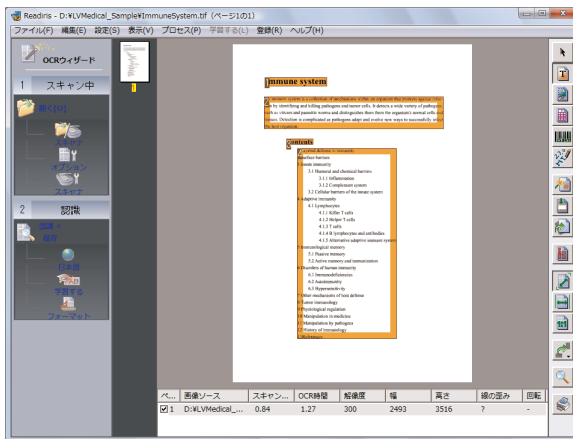
Read IRIS PROで印刷物をテキストにするには

1



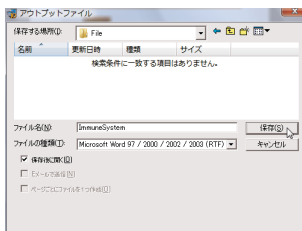
スキャナに印刷物をセットし、画面左の[スキャナ]アイコンをクリックします。

スキャンが始まります。スキャンが終了と、自動的に内容の解析が始まり、認識したテキストブロックを枠囲いで表示します。



また、アウトプットファイルのファイル名を入力するダイアログが表示されます。

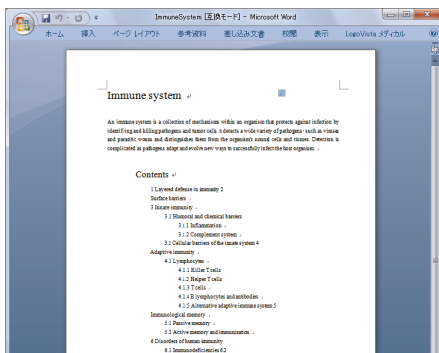
2



必要に応じて、保存先やファイルの種類を変更します。ファイル名を入力し、[保存]ボタンをクリックします。

テキストの解析が始まり、結果がファイルに保存されます。

処理が終了と保存したファイルが表示されます。



このように、印刷物から簡単にテキストデータを取り出すことができます。

..... Chapter 4

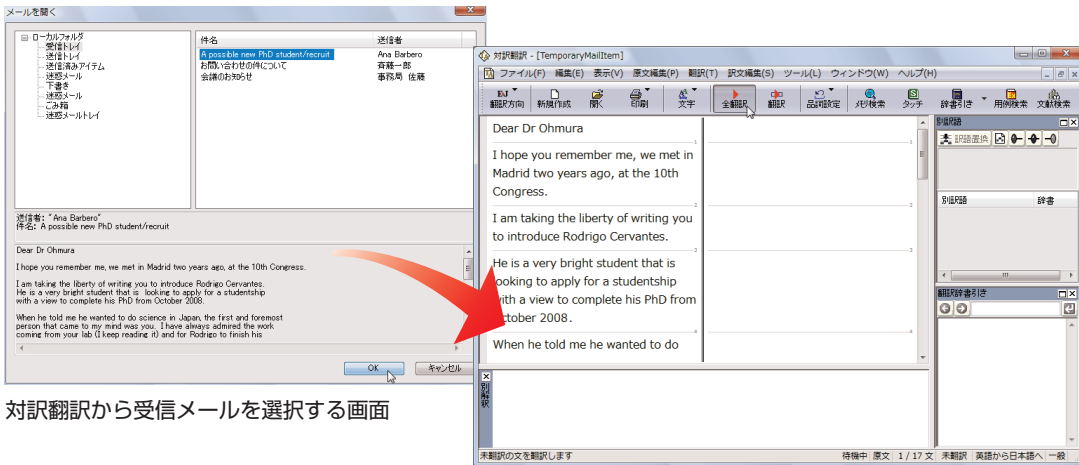
第4章 ● メールの翻訳

メール翻訳のためのアプレット

LogoVista メディカルでメールを翻訳するためのアプレットを紹介します。

WindowsメールやOutlook Expressをお使いの場合

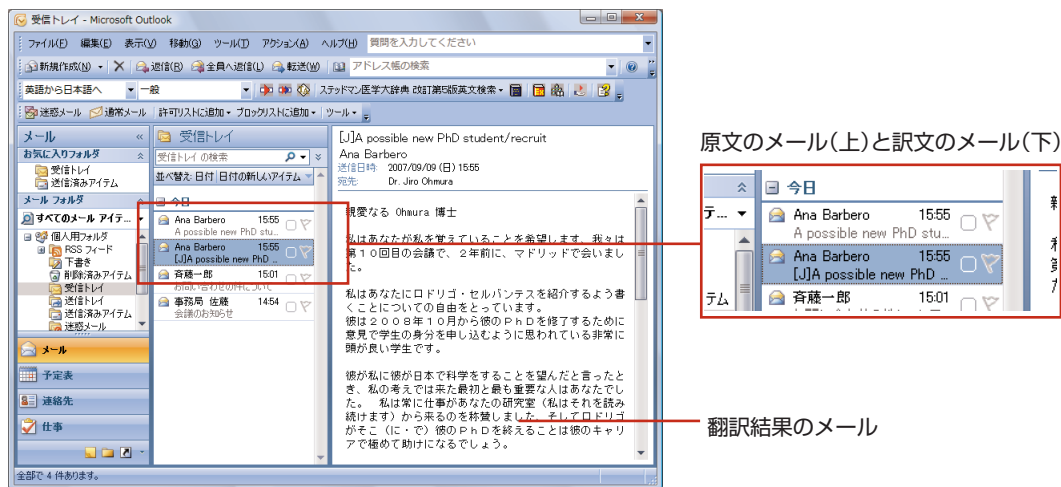
対訳翻訳を利用して英文メールの翻訳・作成ができます。対訳翻訳には、WindowsメールやOutlook Expressで受信したメールを開く機能や、メールの新規作成ウィンドウを開いて対訳翻訳の翻訳結果を入力する機能があります。



対訳翻訳から受信メールを選択する画面

Microsoft Outlookをお使いの場合

アドイン機能を利用すると、Microsoft OutlookにLogoVista メディカルの翻訳機能を組み込むことができます。翻訳結果は受信メールとして保存できます。



原文のメール(上)と訳文のメール(下)

翻訳結果のメール

その他のメールソフトをお使いの場合

その他のメールソフトで受信した英文メールは、内容に対訳翻訳にコピー＆ペーストして翻訳します。またMAPI方式に対応したメールソフトをお使いのときは、対訳翻訳の[メールの送信]コマンドを選択すると、新規作成ウィンドウに対訳翻訳の翻訳結果が入力されます。

2

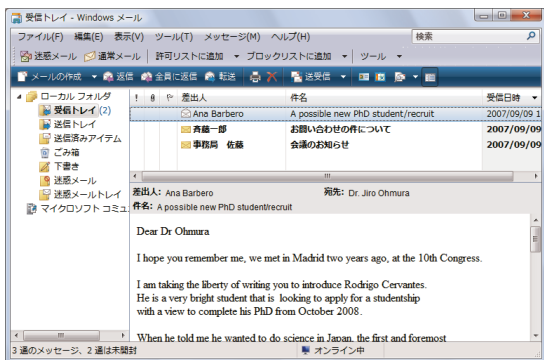
対訳翻訳で英文メールを読む

WindowsメールまたはOutlook Expressで受信したメールは、対訳翻訳で開いて翻訳できます。

Windowsメール／Outlook Expressで受信した英文メールを読むには

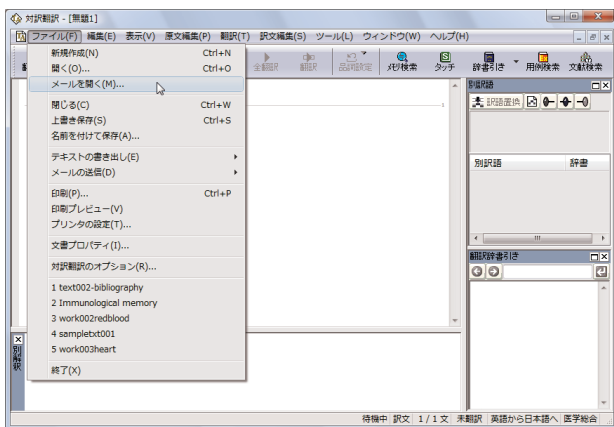
ここではWindowsメールを例に説明しますが、Outlook Expressでも操作は同じです。

1



WindowsメールまたはOutlook Expressでメールを受信しておきます。

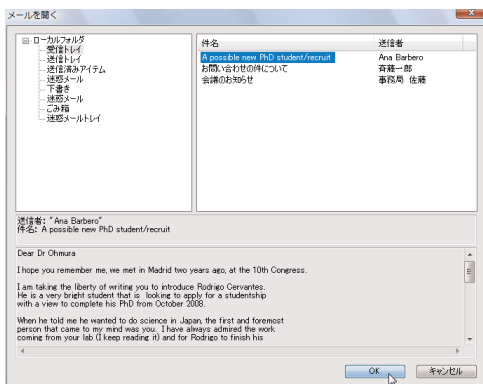
2



対訳翻訳の[ファイル]メニューの[メールを開く]を選択します。

[メールを開く]ウィンドウが表示されます。

3



[メールを開く]ウィンドウには、WindowsメールまたはOutlook Expressに保存されているメールが表示されます。左上のボックスでフォルダ、右上のボックスで翻訳する英文メールを選択し、[OK]ボタンをクリックします。[文書プロパティの選択]が表示されます。

4

2. 対訳翻訳で英文メールを読む

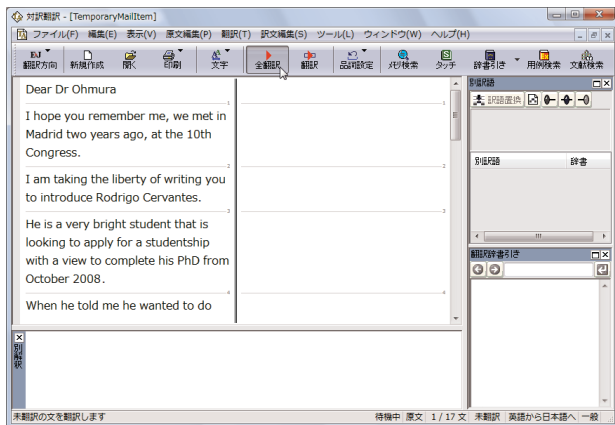
4



翻訳方向、翻訳スタイルを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

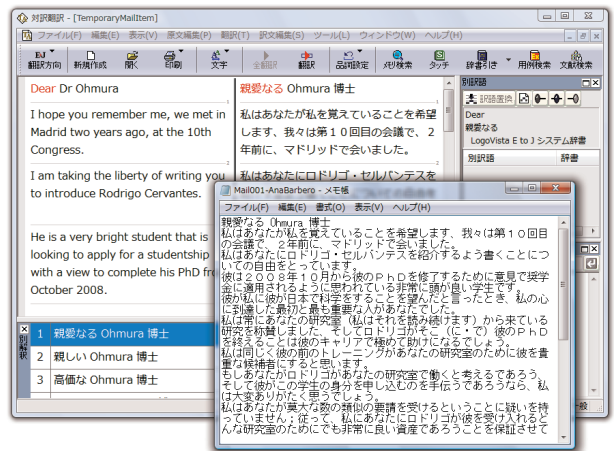
選択したメールの内容が対訳翻訳に表示されます。

5



対訳翻訳の機能を使ってメールを翻訳します。

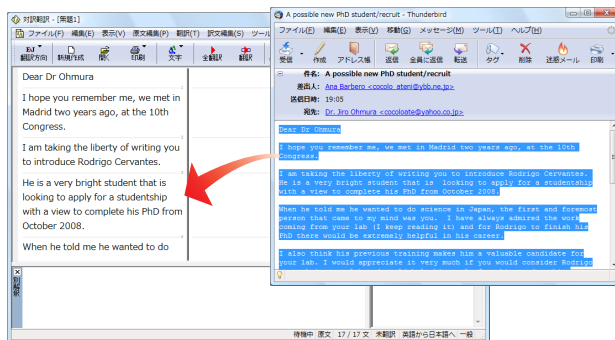
4



翻訳結果は必要に応じてテキストファイルなどに書き出すことができます。

その他のメールファイルで受信した英文メールを読むには

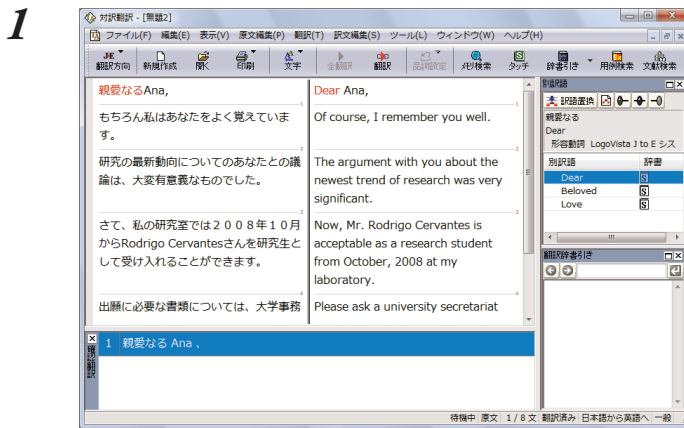
その他のメールファイルで英文メールを受信したときは、メールの内容をコピー&ペーストなどで対訳翻訳に入力して翻訳します。



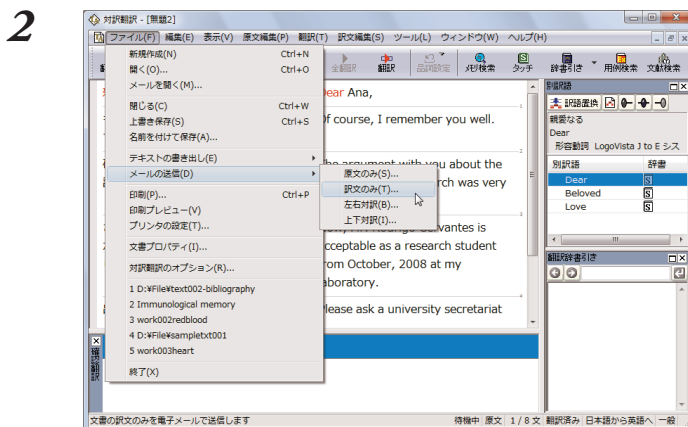
対訳翻訳についての詳細は「第2章 論文の翻訳」をお読みください。

3 対訳翻訳で英文メール作成する

Outlook Expressなど、MAPI方式に対応したメールソフトをい用のとき、翻訳結果をUnicode形式のテキストとして新規作成メールに入力できます。

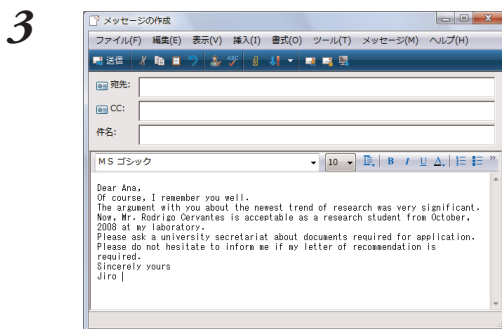


対訳翻訳で日英翻訳をしながら、英文メールを作成します。



[ファイル]メニューの[メール送信]を選択し、サブメニューから[訳文のみ]を選択します。

メールソフトの新規メール作成のウィンドウが表示されます。対訳翻訳の訳文が入力されます。



タイトルや宛て先を入力して、メールを送信します。



入力されたテキストは、一文ごとに改行されています。必要に応じて編集してください。

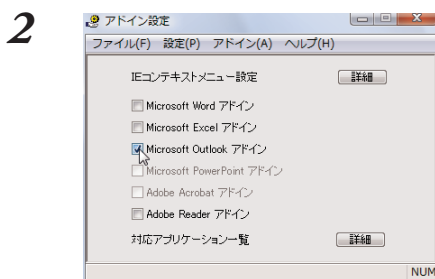
4 Microsoft Outlookでメールを翻訳する

LogoVista メディカルの翻訳機能をアドインすることで、Microsoft Outlookから直接、翻訳できるようになります。

対応するバージョン： Microsoft Outlook2000/2002/2003/2007

翻訳機能を組み込むには

1 操作パネルの[設定]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[アドイン設定]を選択します。
[アドイン設定]が表示されます。



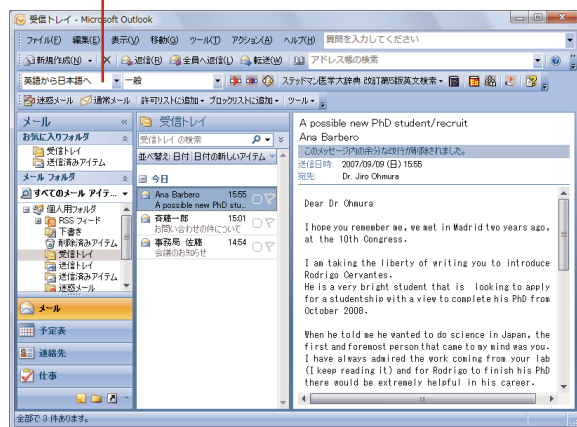
[Microsoft Outlookアドイン]チェックボックスをクリックしてオンにします。
Microsoft Outlookに翻訳機能が組み込まれます。

2 翻訳機能を解除したいときは、[Microsoft Outlookアドイン]チェックボックスをオフにします。

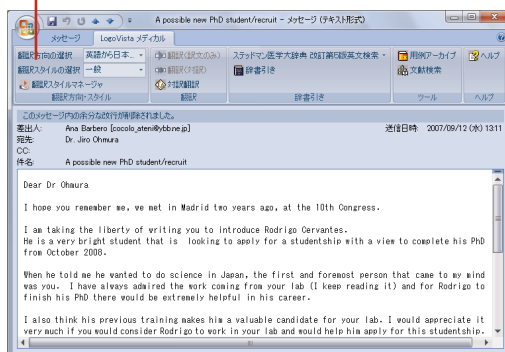


翻訳機能が組み込まれると、Microsoft OutlookのウィンドウLogoVista メディカルのツールバーが追加されます。またメールのウィンドウにはタブ(Outlook2007)またはツールバー(その他のバージョン)が追加されます。

ツールバー



タブ

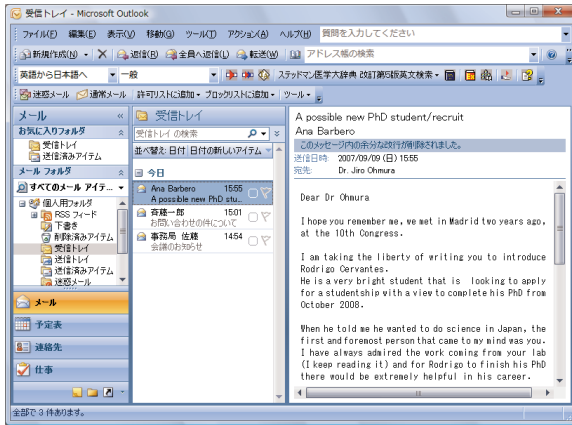


表示されるボタンの詳細については、アドイン機能のヘルプをご参照ください。

メールを翻訳するには

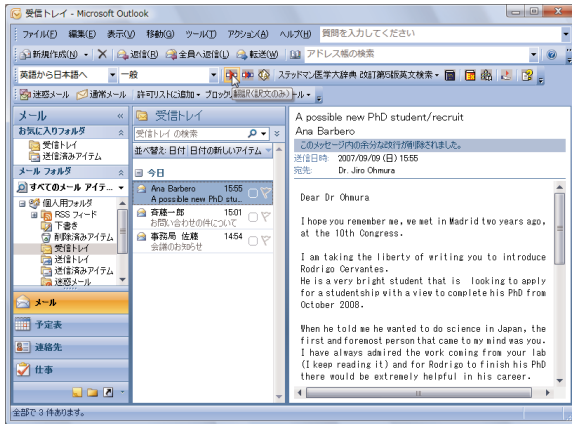
ここでは、英文メールを翻訳して、訳文メールを作成する手順を説明します。

1



Microsoft Outlookでメールを受信し、翻訳するメールを選択します。

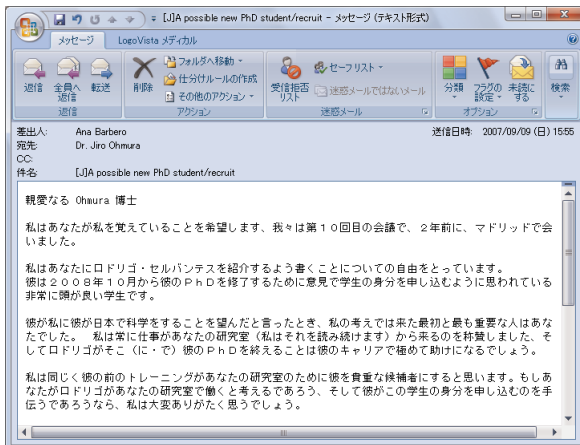
2



翻訳方向、翻訳スタイルを選択し、[翻訳(訳文のみ)]ボタンをクリックします。

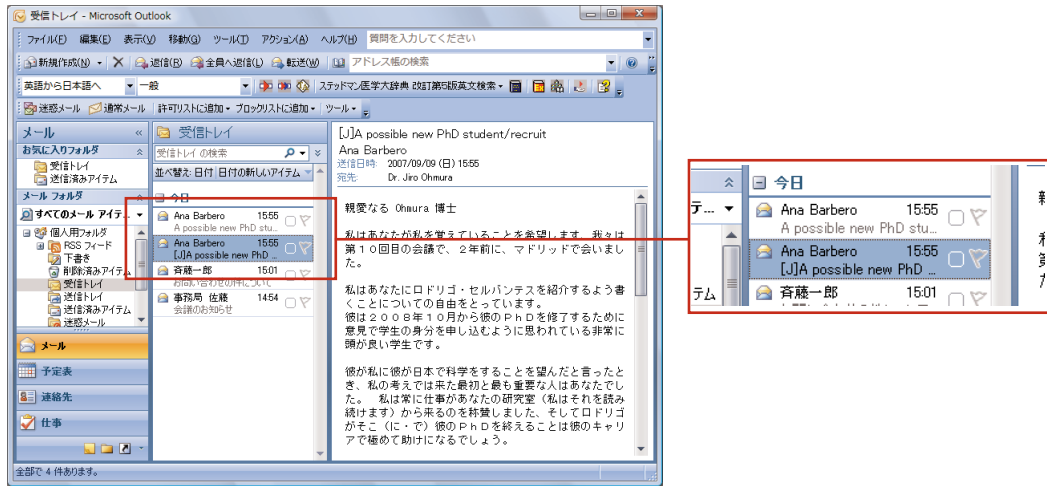
4

翻訳が始まります。原文メールとは別のメールウィンドウが開き、翻訳結果が表示されます。

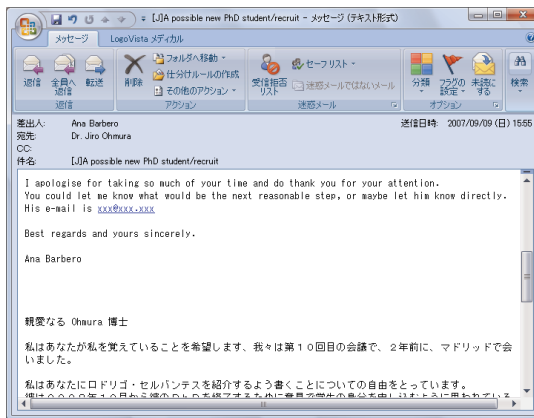


4. Microsoft Outlookでメールを翻訳する

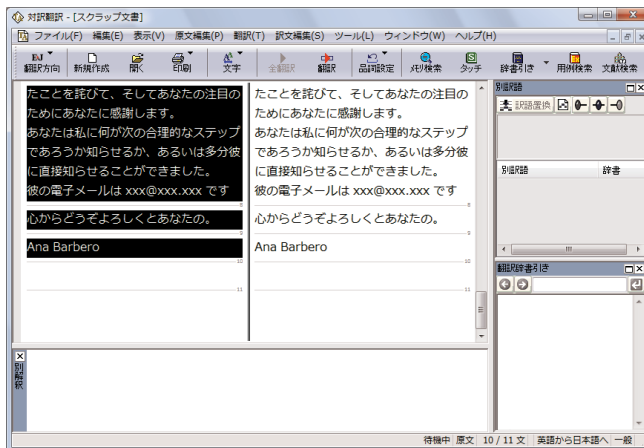
訳文のメールにはタイトルに[J] (英訳したときは[E])が付けられ、受信メールとして保存されます。



- [翻訳(対訳)]ボタンで翻訳すると、原文のあとに訳文を入力したメールが受信メールとして保存されます。タイトルには[J] (英訳したときは[E])が付けられます。



- [対訳翻訳]ボタンで翻訳すると、メールの内容が対訳翻訳に取り込まれて翻訳されます。



..... Chapter 5

第5章 ● 文献の検索と翻訳

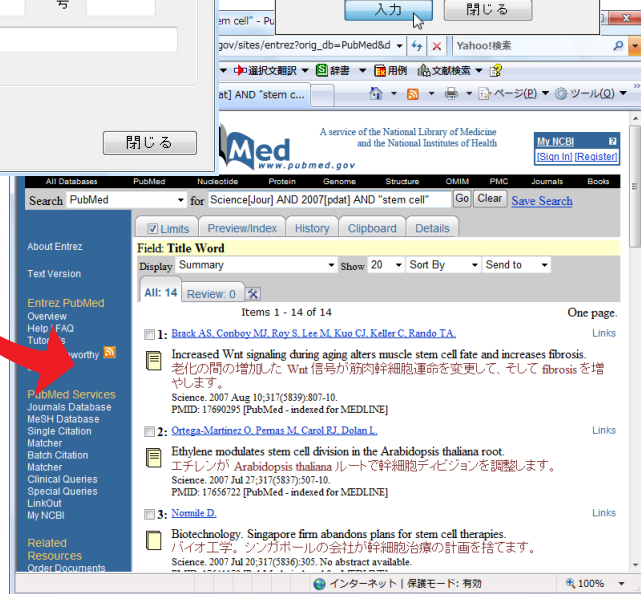
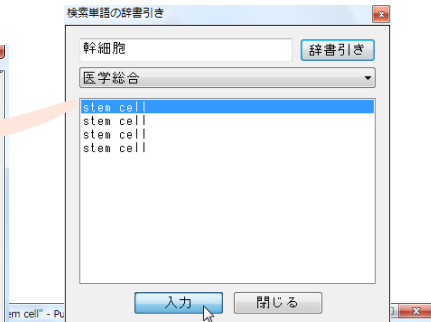
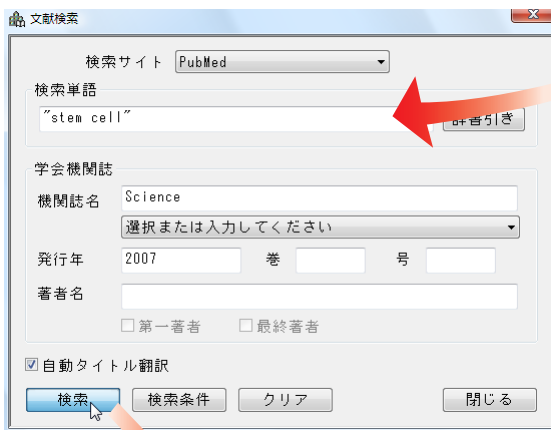
1 インターネットで文献を検索する

Logovista メディカルの文献検索では、日本語で入力した検索キーワードを英訳し、その訳語をもとにPubMed、Google Scholar、Googleで文献を検索できます。

自動タイトル翻訳機能を使えば、検索結果のタイトル部分だけが自動的に翻訳されるので、必要な情報を手軽に検索できます。

【検索単語の辞書引き】 ウィンドウ
日本語で入力したキーワードを辞書引きして、結果を【検索単語】に入力できます。

【文献検索】ウィンドウ



検索結果（自動タイトル翻訳を行った場合）

文献検索ウィンドウを起動するには

文献検索ウィンドウは、Logovista メディカルのすべてのアプレットから起動できます。また、スタートメニューから直接起動することもできます。

操作パネルから



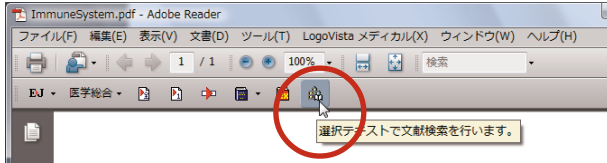
【検索】ボタンをクリックします。

対訳翻訳から



[文献検索] ボタンをクリックします。

アドインから



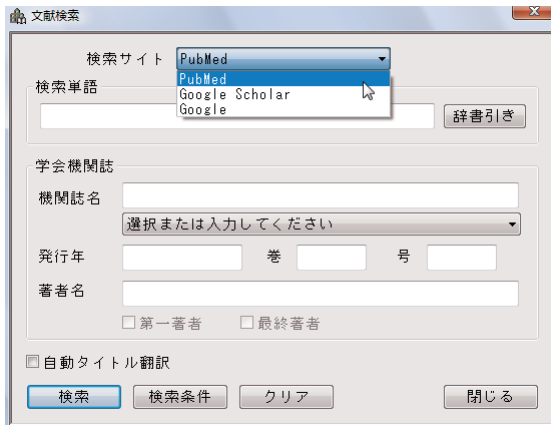
[文献検索] ボタンをクリックします。

スタートメニューから

[スタート] → [LogoVista メディカル] → [支援ツール] → [文献検索] の順に選択します。

文献を検索するには

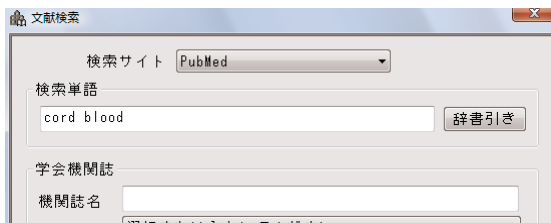
1



[検索サイト] ボックスをクリックし、表示されるメニューから目的のサイトを選択します。

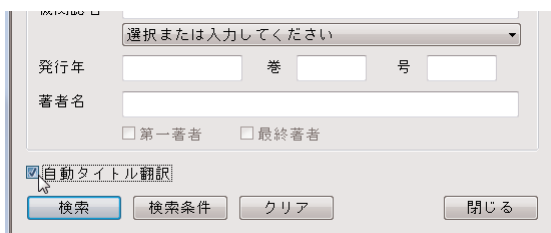
5

2



検索単語を入力します。

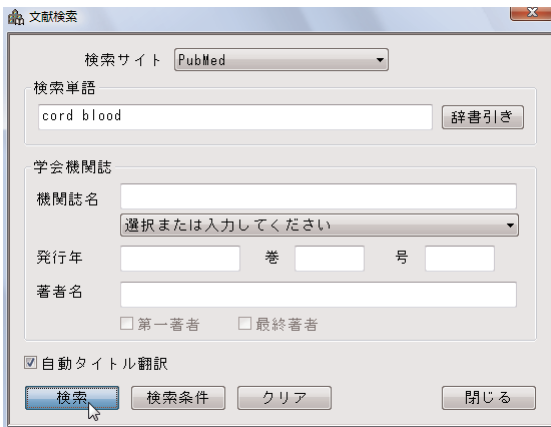
3



[自動タイトル翻訳] チェックボックスをクリックして、チェックが入った状態にしておきます。

1. インターネットで文献を検索する

4

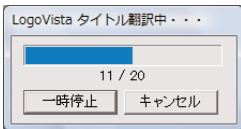


[検索] ボタンをクリックします。
Internet Explorerが起動し、文献の検索が始まります。

5



検索が終ると自動的にタイトル部分の翻訳が始まります。



[LogoVistaタイトル翻訳中]ウィンドウが表示され、進行状況が表示されます。翻訳が進行中でも、翻訳が終ったタイトルから順次訳文が表示されていきます。

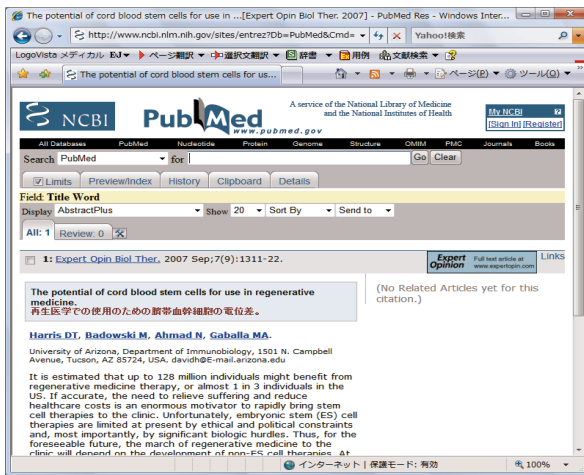


5



タイトルの日本語訳をチェックし、読みたい資料があったらクリックします。

タイトル部分だけが翻訳された状態で表示されます。



LogoVista メディカルツールバー

タイトル以外の部分を翻訳したい場合は、Internet Explorerに表示されたLogoVista メディカルツールバーの機能を使います。

5



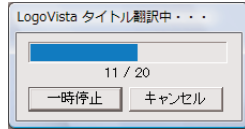
PubMedで検索を行う場合、[文献検索]ウィンドウの[学会機関誌]欄を使って、機関誌名、発行年、著者名などを検索条件として入力できます。



1. インターネットで文献を検索する



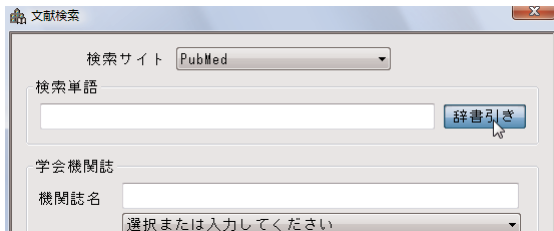
タイトル翻訳中は、進行状況を示すウィンドウの[一時停止]ボタンをクリックして、いつでも[一時停止]/[再開]を切り替えることができます。また[キャンセル]ボタンでタイトル翻訳を中止できます。



検索キーワードを辞書引きするには

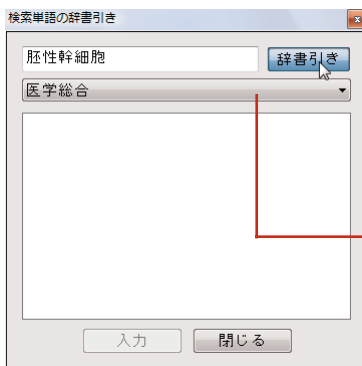
日本語で入力した検索キーワードを辞書引きし、結果を検索単語の欄に挿入できます。

1



[辞書引き]ボタンをクリックします。
[検索単語の辞書引き]ダイアログが表示されます。

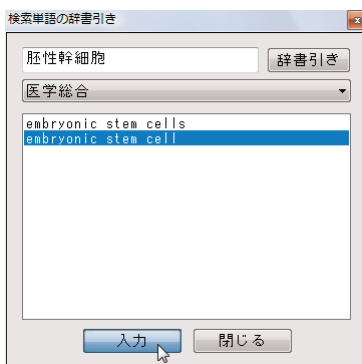
2



検索キーワードを日本語で入力し、[辞書引き]をクリックします。
辞書引き結果の語句が表示されます。

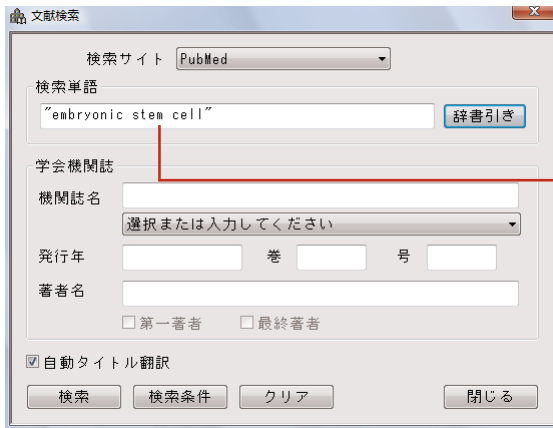
翻訳スタイルを選択することで、辞書引き使う辞書を変更できます。

3



キーワードにしたい語句をクリックで選択し、
[入力]をクリックします。

1. インターネットで文献を検索する



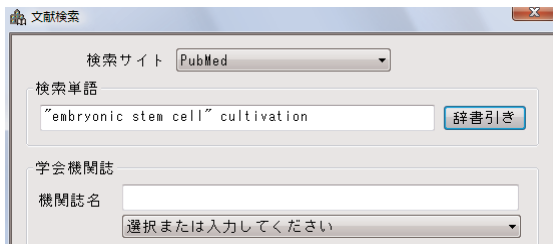
選択した語句が[検索単語の辞書引き]ダイアログに入力されます。

キーワードが複数の単語で構成される場合は、“ ”で括られます。

4



複数のキーワードをもとに検索したい場合は、2~3の手順を繰り返して、別のキーワードを[検索単語の辞書引き]ダイアログに入力できます。



5



辞書引きが終わったら[閉じる]ボタンをクリックします。

[検索単語の辞書引き]ダイアログが終了します。

5

検索条件を保存するには

入力した検索条件を保存し、次回以降の検索で繰り返し使うことができます。

保存するとき

1

文献検索

検索サイト PubMed

検索単語
"embryonic stem cell" cultivation 辞書引き

学会機関誌
機関誌名
選択または入力してください

発行年 巻 号

著者名
 第一著者 最終著者

自動タイトル翻訳

検索 検索条件 クリア 閉じる

[文献検索] ウィンドウに条件が入力された状態で、[検索条件] ボタンをクリックします。
[検索条件] ウィンドウが表示されます。

2

検索条件

検索単語	検索サイト	機関誌名
------	-------	------

検索 登録 削除 閉じる

[登録] ボタンをクリックします。
検索条件が登録されます。

3

検索条件

検索単語	検索サイト	機関誌名
"embryonic stem cell" cultivation	PubMed	

検索 登録 削除 閉じる

[閉じる] ボタンをクリックします。
[検索条件] ウィンドウが終了します。

保存した検索条件を使うとき

1

文献検索

検索サイト PubMed

検索単語

辞書引き

学会機関誌

機関誌名

選択または入力してください

発行年 巻 号

著者名

第一著者 最終著者

自動タイトル翻訳

検索 検索条件 クリア 閉じる

[文献検索] ウィンドウの[検索条件]をクリックします。

2

検索条件

検索単語	検索サイト	機関誌名
"embryonic stem cell" cultivation	PubMed	nature
cord blood	PubMed	nature
immunization	PubMed	science

検索 登録 削除 閉じる

使いたい検索条件を選択し、[検索] ボタンをクリックします。

Internet Explorerが起動し、検索結果が表示されます。

Internet Explorer

http://www.ncbi.nlm.nih.gov/sites/entrez?orig_db=PubMed&... Yahoo!検索

nature[jour] AND cord blood - PubMed Results

NCBI PubMed A service of the National Library of Medicine and the National Institutes of Health

Search PubMed for: nature[jour] AND cord blood

Field: Title Word

Display: Summary Show 20 Sort By Send to

All: 5 Review: 0

Items 1 - 5 of 5 One page

1: Lisch DC Brent L
Marrow transplantation. Can cord blood be used? 骨髄移植前、臍帯血が使われることができますか? Nature. 1988 Aug 11;340(6204):616. No abstract available. PMID: 2570351 [PubMed - indexed for MEDLINE]

2: Oldstone MB, Tishon A, Moretta L
Active thymus derived suppressor lymphocytes in human cord blood. 人間の臍帯血でのアクティブな調節によって得られたサブレッサリンノ球。 Nature. 1977 Sep 22;269(5620):333-3. No abstract available. PMID: 893911 [PubMed - indexed for MEDLINE]

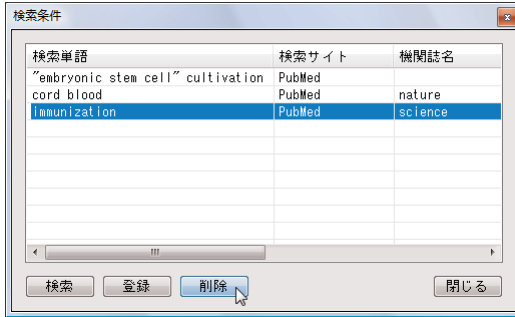
3: Stoffler G, Fuchs L, Tischendorf FW
Large-scale crystallization of purified human foetal oxyhaemoglobin from cord blood. 臍帯血からの浄化された人間の胎児のオキシヘモグロビンの大規模な晶化。 Nature. 1966 Aug 13;211(5070):768-9. No abstract available. PMID: 5962131 [PubMed - indexed for MEDLINE]

5

1. インターネットで文献を検索する

検索条件を削除する

1



不要になった検索条件を削除するには、[検索条件]ウィンドウで削除する条件を選択し、[削除]ボタンをクリックします。

Internet ExplorerでPubMed、Google Scholarのタイトル翻訳を行うには

LogoVista メディカルの文献検索機能を使わずに、Internet Explorerで直接PubMedやGoogle Scholarでの検索を行った場合も、タイトル翻訳ができます。

PubMedタイトル翻訳

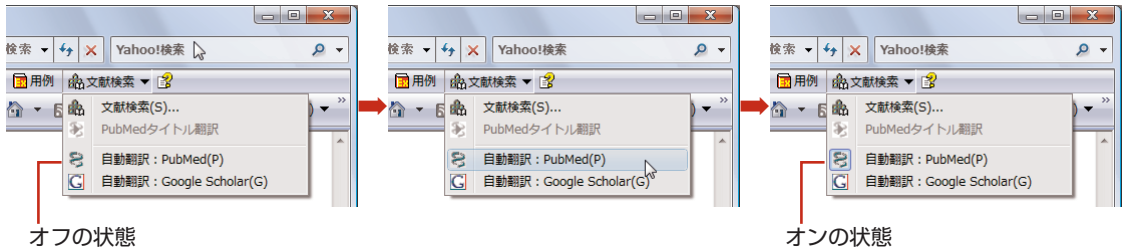
Internet ExplorerにPubMedでの検索結果が表示されているとき、LogoVista メディカルツールバーの[文献検索]ボタンをクリックします。表示されるメニューから[PubMedタイトル翻訳]をクリックすると、タイトル部分が翻訳されます。



自動翻訳：PubMed/Google Scholar

LogoVista メディカルツールバーの[文献検索]ボタンをクリックします。表示されるメニューから[自動翻訳：PubMed]または[自動翻訳：Google Scholar]をクリックしてオンにしておきます。以後、PubMedやGoogle Scholarで検索を行うたびに、タイトル部分が自動的に翻訳されるようになります。

ここではPubMedの画面例で説明しますが、Google Scholarの自動翻訳も、操作は同じです。



自動翻訳をしたくないときは、[自動翻訳：PubMed]または[自動翻訳：Google Scholar]をオフにしておきます。

インターネットの文献を翻訳する

[文献検索]や、その他の方法で表示したインターネット上の文献は、Microsoft Internet Explorerに組み込まれたLogoVista メディカルのツールバーを使って翻訳できます。

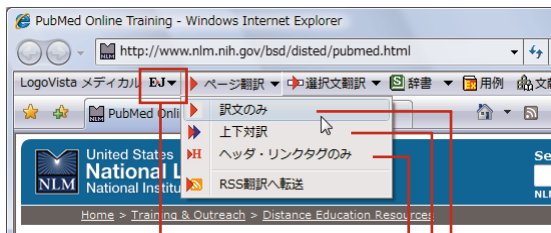


LogoVista メディカルツールバー

表示中のページを翻訳するには

[ページ翻訳]ボタンを使うと、表示中のページのテキスト部分を翻訳し、レイアウトやリンクを活かしたまま訳文を表示します。用途に応じて、[訳文のみ][上下対訳][ヘッダ・リンクタグのみ]の三種類の翻訳方法が用意されています。

操作するときは、[ページ翻訳]をクリックし、表示されるメニューから翻訳方法を選択します。



適切な翻訳方向と翻訳スタイルを選択しておきます。

ヘッダ・リンクタグのみ
見出しとリンクだけを翻訳します。

訳文のみ

上下対訳

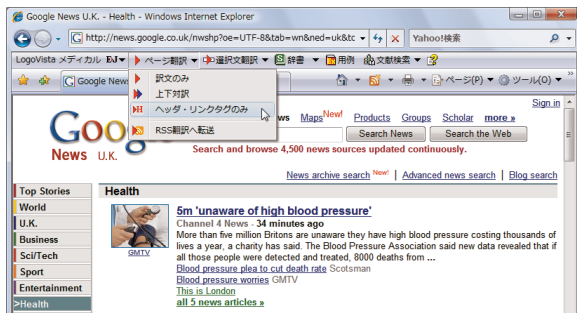


お気に入り翻訳について

ニュースサイトなど、頻繁に翻訳して閲覧するページは、ページ翻訳の結果を[お気に入り]に追加しておきます。[お気に入り]を選択するたびに自動的に翻訳が行われ、最新内容の翻訳結果が表示されるようになります。

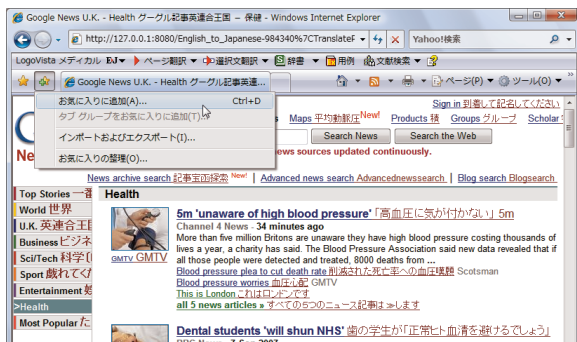
[お気に入り]への追加

1



登録するホームページを表示しておきます。ツールバーの[ページ翻訳]から[訳文のみ][上下対訳][ヘッダ・リンクタグのみ]のいずれかを選択して翻訳を行います。

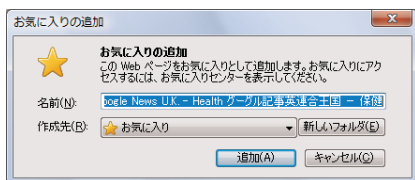
2



Internet Express上で右クリックし、表示されたコンテキストメニューから[お気に入り追加]を選択します。

[お気に入りの追加]のダイアログが表示されます。

3



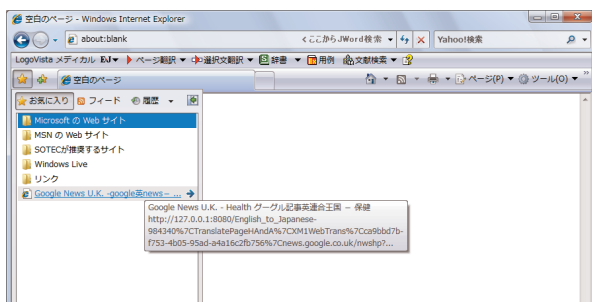
必要に応じて名前を入力し、作成先を選択して[追加]ボタンをクリックします。

これで、翻訳ページが[お気に入り]に追加されます。

お気に入り翻訳を実行する

通常のお気に入りページの表示と同じように、[お気に入り]を選択するだけで最新内容の翻訳結果が表示されます。

1



[お気に入り]から、追加した翻訳ページを選択します。

2. インターネットの文献を翻訳する

ページの最新内容が表示され、自動的にページ翻訳が行われます。
翻訳が終了と、翻訳結果が表示されます。



翻訳方向、翻訳スタイル、翻訳形式は、[お気に入り]に追加した時点のものになります。



LoVoVista メディカルツールバーが表示されていないときは、お気に入り翻訳はできません。

5

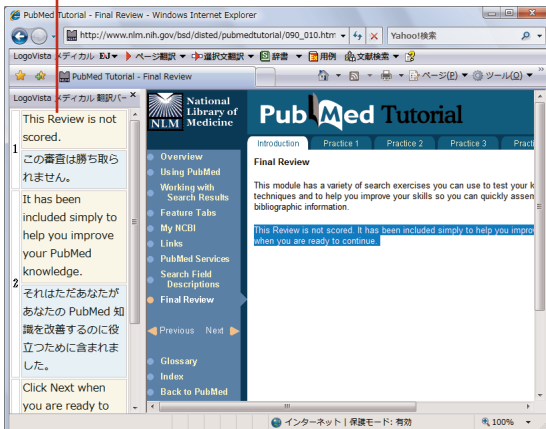
選択した文を翻訳するには

[選択文翻訳] ボタンを使うと、表示中のページの選択したテキスト部分を翻訳します。翻訳結果は、翻訳バーに表示されます。翻訳後に対応語の表示や別訳語の選択、また原文を編集しての再翻訳ができるので、より正確に翻訳したい場合に便利です。



適切な翻訳方向と翻訳スタイルを選択しておきます。

翻訳(縦)バー



翻訳(横)バー

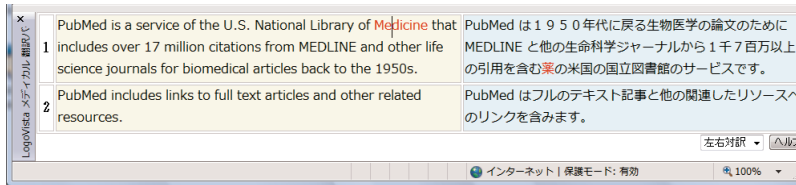


翻訳後の処理

翻訳バーでは、翻訳結果に対して次の操作ができます。

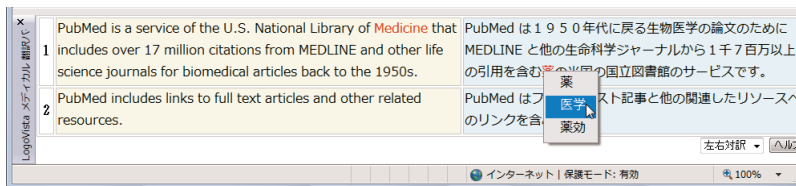
対応語の表示

原文または訳文の語句をクリックすると、対応する語句が赤で表示されます。



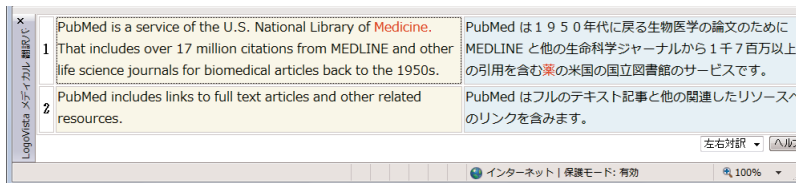
別訳語の選択

別訳語がある場合、原文または訳文の語句を右クリックすると、別訳語の一覧が表示されます。そのうちのひとつを選択すると、訳語が置き換わります。

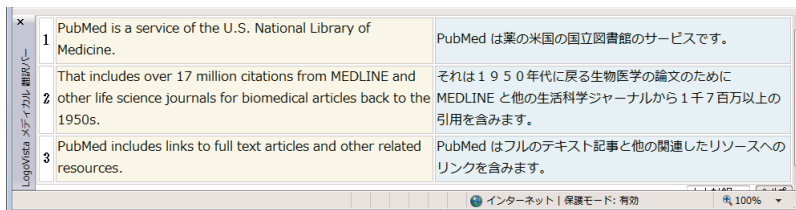


原文を編集して再翻訳する

原文にスペルミスがある場合や、構文が複雑で明確な訳文が得られないような場合、翻訳バーの原文エリアで原文を編集できます。

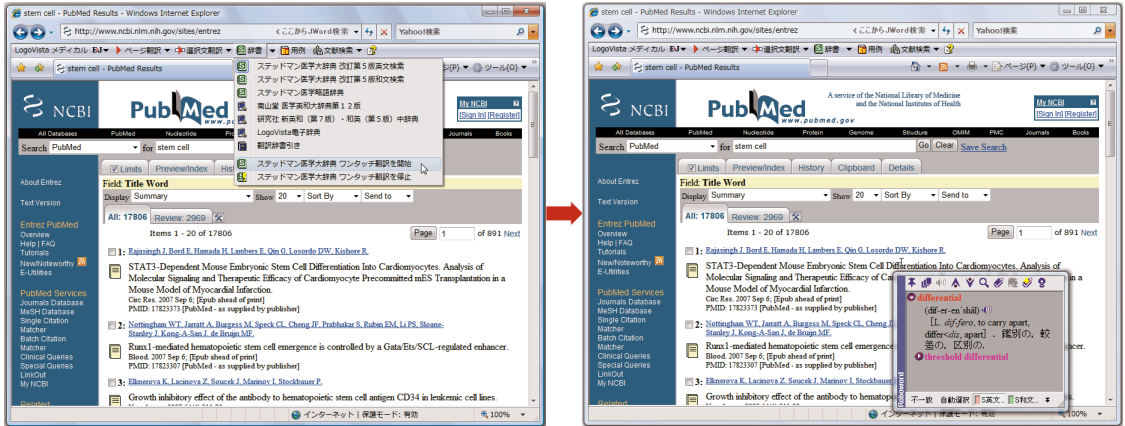


編集した原文のセル内にカーソルが表示されている状態でEnterキーを押すと、再翻訳が行われ、訳文が入れ替わります。



辞書引きするには

ブラウザで語句を選択し[辞書]ボタンをクリックすると、インストールされている辞書の一覧と、ステッドマン医学大辞典ワンタッチ翻訳/停止を切り替えるコマンドが表示されます。辞書のいずれかを選択すると、その辞書のブラウザが表示され、辞書引きができます。また[ステッドマン医学大辞典ワンタッチ翻訳を開始]を選択すると、マウスカーソルでポイントした単語の辞書引き結果がポップアップに表示されるようになります。



■ [ステッドマン医学大辞典ワンタッチ翻訳を開始]をえらんだ場合

用例アーカイブを検索するには

ブラウザで語句を選択し[用例]ボタンをクリックすると、[用例アーカイブ]ウィンドウに用例検索の結果が表示されます。



[用例アーカイブ]ウィンドウの詳細は、ヘルプをご覧ください。

[重要] LogoVista メディカルの追加と削除を行うには

LogoVista メディカル をお使いのコンピュータから削除したり、再度インストールを行うときは「追加と削除」で行います。

追加と削除の前に

ユーザ辞書や翻訳メモリなど、お使いになる方が設定したユーザデータは、「追加と削除」で変更されることはありません。削除処理を行っても、ユーザデータだけはユーザデータの保存用フォルダ（「LogoVista_Corp」フォルダ）に残ります。「LogoVista_Corp」フォルダを残しておくと、再度LogoVista メディカルをインストールしたときに、ユーザデータの参照先を「LogoVista_Corp」フォルダに指定するだけで、ユーザデータを再利用することができます。ユーザデータが不要になったときは、手動で削除してください。

ユーザデータの保存先について

「LogoVista_Corp」フォルダは、このガイドの説明通りにインストールした場合は次の場所にあります。

Windows Vistaをお使いのとき

Cドライブ→[ユーザー]→[パブリック]→[パブリックのドキュメント]

Windows XP/Windows 2000をお使いのとき

Cドライブ→[Documents and Settings]→[All Users]→[Documents]

なお、ユーザデータの保存先フォルダは、[ユーザデータフォルダの設定]ダイアログで変更できます。このダイアログは、[スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[LogoVista メディカル]→[設定ツール]→[ユーザデータフォルダの設定]の順に選択して開くことができます。

翻訳スタイルについて

翻訳スタイルは、Windows システムのレジストリに記録されます。LogoVista メディカルをアンインストールしても翻訳スタイルに関する情報は残りますので、再度、LogoVista メディカルをインストールされた場合、以前に作成した翻訳スタイルをご利用になれます。ただし、翻訳スタイルを作成したときのログオンユーザと同じアカウントでログオンしないとご利用にはなりません。

なお、「翻訳スタイルマネージャ」の[ファイル]メニューから翻訳スタイルのインポートとエクスポートができます。この機能を使って、翻訳スタイルをファイルに保存すると、後に、保存した翻訳スタイルをインポートすることで、再利用することができます。詳しくは、「翻訳スタイルマネージャ」のオンラインヘルプをご覧ください。

追加と削除の手順

LogoVista メディカル の追加と削除の手順を説明します。



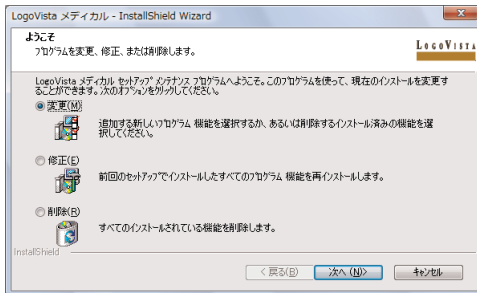
- 本製品の追加と削除は、必ず以下の記載にしたがって行ってください。
- 追加と削除を行う前に、他のアプリケーションを終了してください。特に、ウイルスチェックソフトは、追加と削除を失敗させるおそれがありますので、必ず停止してください。
- 追加と削除は「システムアドミニストレータ(管理者権限)」で行ってください。システムアドミニストレータ(管理者権限)については、Windows のマニュアルなどを参照してください。
- [アドイン設定]ダイアログでONになっている機能がある場合、必ずOFF にしてアドインを解除してから追加と削除を行ってください。

1 [スタート]ボタン→[すべてのプログラム]→[LogoVista メディカル]→[設定ツール]→[追加と削除]の順に選択します。

[ようこそ]ダイアログが表示されます。

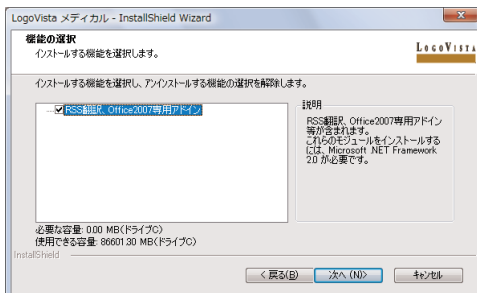
2 コンポーネントを個別に追加または削除するときは[変更]ボタン、インストールされているコンポーネントを再インストールするときは[修正]ボタン、すべてのコンポーネントを一括削除するときは[削除]ボタンを選択し、[次へ]ボタンをクリックして実行します。

選択したボタンに応じて、それぞれ以下のダイアログが表示されます。



●変更

[機能の選択]ダイアログが表示されます。追加するときはチェックボックスをオンにします。削除するときはオフにします。この設定にしたがって、機能の追加または削除が行われます。



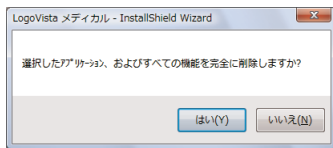
●修正

[セットアップステータス]ダイアログが表示され、インストールされているLogoVistaメディカルの再インストールを行います。

1. [重要] LogoVista メディカル の追加と削除を行うには

● 削除

[ファイル削除の確認]ダイアログが表示されます。[OK]ボタンをクリックすると削除を実行します。



Internet Explorer コンテキストメニューに関する注意点

LogoVista メディカルを削除する際には、Internet Explorer (以下「IE」)のコンテキストメニューについて、次の点にご注意ください。

IE コンテキストメニューがリセットされます

修正を実行すると、IE コンテキストメニューに表示されていたLogoVista メディカルの項目は初期状態に戻ります。

IE コンテキストメニューが残ることがあります

マルチユーザ環境でお使いの場合、LogoVista メディカルのコマンドが削除されるのは、前項の「追加と削除」の手順で削除を行ったユーザのコンテキストメニューからだけです。他のユーザのIE コンテキストメニューのLogoVista メディカルのコマンドは削除されずに残ります。このとき、他のユーザがIE コンテキストメニューからLogoVista メディカルのコマンドを選択するとエラーメッセージが表示され、コマンドは機能しません。

この場合、すべてのユーザごとに、以下の手順でLogoVista メディカルのコマンドを削除してください。

以下の操作は、コマンドを削除したいユーザでログインして行ってください。

- ① コマンドを削除するユーザ名でWindows にログインします。
- ② [Shift]キーを押しながらLogoVista メディカルのプログラムディスクをセットします。本製品のセットアップダイアログが表示された場合は、[閉じる]ボタンで終了します。
- ③ デスクトップの[マイコンピュータ]をクリックして開き、CD - ROM を選択して、[ファイル]メニューから[開く]を選択し、CD - ROM の内容を表示させます。
- ④ 「Option」フォルダをダブルクリックして開きます。
- ⑤ 「Option」フォルダ内の「XM1AddinManager」をダブルクリックします。
- ⑥ 「アドイン設定で設定した情報をクリアします。」というメッセージが表示されたら[OK]ボタンをクリックします。これで、コマンドが削除されます。

2

サポートサービスのご案内

本製品のご質問、お問い合わせにつきましてはサポートセンターまでご連絡ください。ここでは、あらかじめお調べいただく情報、ご連絡方法、連絡先について説明します。

あらかじめお調べいただく情報

お問い合わせをいただく前に、以下の情報について事前にご確認しておいてください。

- ・ 製品名
- ・ 本製品のシリアル番号またはログインID
- ・ その他、本スタートアップガイド巻末の「サポート用お問い合わせシート」にある項目
- ・ トラブルの場合は、トラブル発生時の状況など

ご連絡方法と連絡先

サポートセンターへのお問い合わせは、LogoVistaホームページ、E-MailまたはFAXで行ってください。なお、これらの方法がとれないときは、電話でもお受けいたします。

LogoVista ホームページで

下記の[ユーザサポート]ページでは、お客様からご質問の多いサポート情報・トラブル情報、また、各種のお知らせやお問合わせフォームを掲載しております。ぜひご利用ください。

<http://www.logovista.co.jp/support/>

※[お知らせ]、[Q&A]、[お問合せフォーム]、[ダウンロード]などのリンクがあります。

ご質問の内容が[Q&A]にない場合、上記ページの[お問合せフォーム]を開き、必要事項をご記入の上、送信してください。

FAXまたは郵送で

巻末の「サポート用お問い合わせシート」をコピーし、必要な項目をご記入の上、下記へFAXするか、郵送でお送りください。

Fax : 03-3615-3991

〒135-0052 東京都江東区潮見 2-10-24 ログヴィスタ(株) サポートセンター宛

E-Mailで

「あらかじめお調べいただく情報」の内容をまとめ、下記メールアドレスまでお送りください。

lvej@logovista.co.jp

電話で

「あらかじめお調べいただく情報」の内容をまとめ、下記のTELまでご連絡ください。なお、時間帯によっては繋がりにくい場合がございます。予めご了承ください。なるべく、ホームページの「お問い合わせフォーム」かE-MailまたはFAXをご利用ください。

TEL : 03-5690-8578

受付時間 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日祝日・弊社休業日を除く)

サポート用お問い合わせシート

LogoVista メディカルに関するお問い合わせ、ご意見は、この用紙を A4 サイズにコピーしてご記入の上、以下へ FAX または郵便でお送りください。

ロゴヴィスタ株式会社 サポートセンター
〒135-0052 東京都江東区潮見2-10-24 カテナビル
FAX 03-3615-3991

.....
記入日 _____ ログインID _____

LogoVista メディカル シリアル番号 _____

●ご連絡先

勤務先名 (法人の場合) _____ 部署名 _____

フリガナ
お名前 _____ 電話番号 _____ FAX 番号 _____

E-Mail _____

ご住所 (会社/ご自宅) _____

●お客様のシステム構成

ご使用機種名 _____

CPU _____

メモリ (RAM) _____ (MB)

ハードディスク _____ (GB) 空き容量 _____ (GB)

Windows (バージョン) _____

ブラウザソフト (バージョン) _____

インターネット接続種別 _____ ダイアルアップ接続・LAN 接続 (CATV・ADSL・光ファイバー)・その他 (_____)

プロバイダ名 _____

常駐ソフト (ウイルスチェックソフトなど) _____

●お問い合わせ/ご質問内容 (詳しく記載してください)

お問い合わせ区分 (インストール・使用方法・翻訳結果・その他) (質問・意見・要望・その他)

**LogoVista メディカル
for Windows
ユーザーズガイド**

2007年9月20日 第1版第1刷発行
© LogoVista Corporation 1992-2007

発行 ログオヴィスタ株式会社

〒135-0052 東京都江東区潮見2-10-24 カテナビル

Printed in Japan
落丁、乱丁はお取り替えいたします。

ZMD3700